

歌敷山中学校同窓会会報

第24号 (平成29年11月4日号)





目 次

	目 次	頁
・ 母校創立 70 周年に思う	同窓会会長	山口 雅登 …… (1)
・ 暁鐘 ～新しい一歩を踏み出す～	学 校 長	前川志のぶ …… (2)
・ 素晴らしき学が舎 70 周年を迎えて	教 頭	今井 敬太 …… (3)
・ 母校部活動活躍状況 ……		(4)
・ 部活動を通して ……		(5)
・ P T A 活動を通して ……		(6)
・ 杉田先生を偲ぶ ……		(7)
・ 同窓会開催報告 ……		(8)
・ 同窓会活動報告 ……		(14)
・ 同窓会ホームカミングデイ開催報告 ……		(16)
・ 第 70 回母校体育会・文化発表会 - 作品展 - (参加報告) ……		(18)
・ H P 紹介 ……		(21)
・ 同窓生便り ……		(22)
・ 同窓生近況報告 ……		(25)
・ 母校・同窓会のあゆみ (年表) ……		(36)
・ 会計報告 ……		(39)
・ 同窓会規約 ……		(39)
・ 役員・評議員一覧 ……		(41)
・ 各委員会からのお知らせ ……		(43)



母校創立七十周年に思う

同窓会会長 山口 雅 登

歌敷山中学校は今年、創立七十周年という大きな節目を迎えました。私達卒業生を含め、母校の長い歴史の中でたくさんのお出でを共にした全ての人々、そして今も教え学ぶ中で抱えきれないほどの夢を育てている先生方と生徒諸君、それを見守り惜しみない支援を与えておられる皆様に、心からお祝いを申し上げます。

日本国憲法が公布された一九四六年の翌年に、その精神を担う教育基本法と学校教育法が施行され、新しい学制の中核である新制中学校が発足しました。歌中もまぎれもなくそのひとつです。ですから歌中の歴史は常に戦後教育の歴史とびつたり並行しているのです。そして七十周年を大きな節目と呼ぶのには理由があります。

わが国で公共の学校制度が発足したのは一八七二年に「一般の人民必ず邑に不

学の戸なく家に不学の人なからしめん事を期す」として「小学校」が創設された時です。福沢諭吉の『学問のすすめ』初編が発刊されたのもこの年でした。そして一八九〇年「臣民教育」に重点を置く『教育勅語』の登場を経て、『国家総動員法』の下で「皇国民の錬成」に一元化される一九四一年の『国民学校令』に至るまで。これを戦前の普通教育（国民教育でも臣民教育でもない自分のための教育）の変転と消滅の歴史とすれば、新制中学に象徴される戦後の普通教育の歴史が年数において戦前に追いつき、超えたことなるのです。

戦前と戦後を対照することで、実際にどれだけ長い年月が経過したのかが実感できるように思います。一方で戦前と戦後で共通することにも気が付きます。『教育勅語』は臣民教育の徹底のために「宗教」

と「哲学」と「政治」を故意に外しました。戦後の公教育においても、理由は異なりますがやはりこの三つはタブーのままです。これまでの経済成長優先の社会ではそれが利点でもありました。しかし人口減少に直面するこれからの日本は「移民の受容」と「人工知能の発達」に真剣に向き合うために、自分の頭で「宗教」、「哲学」、「政治」について根源的に取組む必要があります。もし学校教育がそれに答えることが出来なければ、若者たちは学校を見捨てて「自学自習」か「新しい教育システム」に向かうでしょう。

七十年の母校の歳月は豊かな伝統を育む一方で、建物・設備・備品の劣化と老朽化に拍車をかけています。同窓会では、卒業生の皆さんに昨年と今年の二年に亘って周年記念の支援金をお願いしていますが、「英知の泉」のポンプ補修、障害者用トイレの補修、体育館舞台の袖幕と一文字幕取替などに使用させて頂いたことを、最後になりましたがご報告させて頂きます。



暁鐘

新しい一步を踏み出す

学校長 前川 志のぶ

昭和二十二年、新制中学校の発足とともに誕生した本校は、今年度、創立七十周年を迎えました。文部科学省の記録によると当時の様子は、「予算や資材の不足から、校舎、設備、教材、教具のすべてにわたり、また教員組織についても極めて不満足な状態であった。ことに、中学校はなんらの母体や下地を持たずに発足したため、特に校舎や教室の不足は深刻を極めた。」と記されています。本校も、現在地に木造校舎が建ち、歌敷山中学校と名乗るまでに二年半、正門が完成するには実に十五年の歳月を要しています。詳しくは、本誌巻末の「母校・同窓会のあゆみ」に掲載のとおりです。戦後の混乱期に、教育の機会均等を図り、義務教育年限を延長するという大胆な学制改革を行ったことは、国民の教育に対する期待と関心がいかに大きかったかをうかがうことができます。

私がここで声を大にし、特筆したいことは、この「あゆみ」によりますと、なんと、昭和二十五年五月には本校の同窓会が発足し、規約も発表されている、ということとです。新制中学校創設当時は一年生の

みが義務就学とされていきました。全学年の義務就学が完成したのが昭和二十四年度のことです。つまり、本校は、新しい中学生が初めて卒業したその二か月後には同窓会が立ち上がっているのです。しかも、「ちよっと集まろうか。」というようなお友達集会ではなく、規約まで出来上がっていたとは驚きです。まさに、学び舎を愛し、共に成長した仲間をたたえ合い、さらに互いに伸びていこうという本校生の気概が感じられます。七十一回生を迎えた今も、同窓生や地域の方々に見守られ、学習、部活動をはじめ、学校生活を楽しんで、自分の力を出し切ろうと何事にも精一杯取り組む生徒の姿が見られます。発足当時の先輩方の姿を脈々と受け継いでいます。「歌中生」としての伝統を受け継ぎ、次につなぐということを誇りに思い、責任と感じる心が芽生えているのです。

さて、本校の敷地内を歩いていますと、たくさんさんの石碑や立像、パネルが目に見え、飛び込んできます。これらの多くは創立の周年記念に作成されたり、同窓会から贈られたりしたものです。湯川博士の名言

や生徒会信条など、永く生徒たちの心にしみる言葉がそこそこに散りばめられています。その中で、一号館の南出入り口の横にひっそりと貼られている銅板のプレートがあります。それにはこう書かれています。

ま や き し た う
 美しい心と
 たくましいからだで
 信念をもって
 きびしくきたえ
 優しく
 まじめなひととして

「暁鐘」と銘打たれたプレートには「昭和五十四年三月 贈 前田光一」と記入されていますが、どのようないきさつでこのプレートが掲示されているのか、詳しい記録がないのでわかりません。昭和五十四年といえは、創立三十周年を過ぎ、よい歯の表彰連続受賞などで学校保健文部大臣賞を受賞し、駅伝をはじめ、部活動でも大いに活躍した年でした。「暁鐘（ぎょうしょう）」の意味は、「夜明けに鳴らす鐘。転じて新しい時代の始まりを告げ知らせるもの。」だそうです。

その言葉が寄せられてから四十年近くが経ち、創立七十周年を迎えましたが、「うたしきやま」に込められたひとことは色あせることがありません。今日からまた、新たな一步を踏み出していきます。それが歌中生の伝統ある心意気なのです。



『素晴らしき学び舎七十周年を迎えて』

教頭 今井敬太

着任三年目になります今井敬太でございます。どうぞよろしく願いました。佐々木蔵之介のCM撮影でお馴染みの有名な歌敷山の坂道からの風景、山があり海が見え、この環境の中で二年勤務させていただき、本当に素晴らしい学び舎であると感じております。

また本年度は創立七十周年という節目の年になります。垂水区では一番歴史のある学校として数多くの同窓会の方々の手厚いバックアップや伝統行事等は他校にないものであり、またその継承を生徒達は意欲的に取り組んでおります。特に同窓会入会式では毎年、歴史的なお話をたくさんのお話よりいただきありがとうございます。

また歌敷山中学校七十年間の歴史の話が同窓会の会場で多く語られ、昭和二十二年神戸市立霞ヶ丘中学校として開

校した時の様子、昭和二十三年馬小屋校舎の風景写真、昭和二十四年霞ヶ丘中学校から歌敷山中学校に校名変更し、新校舎十二教室完成、そして昭和二十五年本部を現在地に移転、昭和二十七年校歌制定、昭和二十九年二月標準服制定、昭和二十九年六月に初の学芸会（現…文化発表会）開催、昭和三十年五月に初の体育会開催、昭和三十四年講堂（現…一号館）建設、昭和三十五年三月木造校舎焼失、昭和三十七年新校門（現…正門）完成、昭和三十九年現プール完成、昭和四十一年四十二年新設舞子中へ分離、など本当に当時の様子が目に浮かぶように語っていただき学ばせていただきました。

そして文武両道の伝統を継承し、本年度の部活動では、サッカー部が全国大会に出場し、吹奏楽部が最優秀賞を受賞することが出来ました。

最後に生徒達が七十周年記念の行事や話題を通して自分達には何が課題なのか。今何をすべきか。また教えていただきありがとうございます。また教えていただきありがとうございます。今後ともご支援ご協力をよろしく願いました。



母校部活動活躍状況

◆部活動 実績一覧

平成二十八年秋から二十九年夏の大会までの顕著な成績を紹介いたします。同窓会からはいつも激励を頂き、心より感謝とお礼を申し上げます。

【水泳部】

九月 第六十六回神戸市中学校学年別水泳競技大会

〈男子〉

一〇〇m背泳ぎ

第一位

第五十二回兵庫県中学校学年別水泳競技大会

〈男子〉

一〇〇m自由型

第一位

七月 第五十七回神戸市中学校総合体育大会水泳競技の部

〈女子〉

五〇m自由形

第四位

一〇〇m自由形

第四位

県大会出場

県大会出場

四〇〇mリレー

第五位

県大会出場

四〇〇mメドレーリレー

第六位

県大会出場

〈男子〉

二〇〇m自由形

第一位

県大会出場

四〇〇m自由形

第二位

県大会出場

四〇〇mリレー

第三位

県大会出場

四〇〇mメドレーリレー

第四位

県大会出場

第六十一回兵庫県中学校総合体育大会水泳競技の部

〈女子〉

一〇〇m自由型

第三位

近畿大会出場

【サッカー部】

十二月 第六十七回神戸市中学校サッカー新人大会

カー新人大会

優勝

第三十六回兵庫県中学校新人サッカー競技大会

優勝

優勝

七月 神戸市総合体育大会

優勝

県大会出場

兵庫県中学校総合体育大会

優勝

近畿大会出場

近畿大会中学校総合体育大会

第三位

全国大会出場

【吹奏楽部】

十二月 第四十四回兵庫県アンサンブルコンテスト神戸地区大会

サクソフォン四重奏

金賞

クラリネット八重奏

金賞

第四十四回兵庫県アンサンブルコンテスト

サクソフォン四重奏

銀賞

七月 第六十四回兵庫県吹奏楽コンクール神戸地区大会

神戸地区大会

最優秀賞

神戸市代表

八月 第六十四回兵庫県吹奏楽コンクール兵庫県大会

銅賞

部活動を通して

「有言実行」

(サッカー部) 川瀬 隼

僕が、サッカー部に入学してから、全国大会に出場するという目標をたてたのは、先輩が引退して僕達中心の新チームが結成された今年の夏でした。その当時は、目標にはとうていとどかない実力でした。でも、僕はこの仲間となら必ず全国にいける。そう信じて、毎日毎日一生懸命練習を積み重ねました。目標達成へ近づけたのは、昨年秋に行われた兵庫県新人戦で優勝することができたことだと思います。この大会で、自信をつけることができたし、チームの団結力も深まったと思います。そして、ずっと先だと思っていた総体がやってきました。この大会は、一試合一試合が厳しい戦いになると分かっていたので、気をひきしめて挑みました。総体壮行会で、全国に行くって言ったからには行くぞとみんなで気合い

を入れました。結果、神戸市、兵庫県大会を優勝することができ、近畿大会は三位で、念願の全国大会へ出場することができました。初めて、全国大会という大舞台でプレーすることができ、本当にうれしかったです。

僕は、二年半の部活動を通してたくさんのことを学ぶことができました。一つ目は、応援して下さっている方達、支えて下さっている方達に感謝しないといけないということです。二つ目は、目標を高いところにおいて一生懸命努力すれば、自分が納得のいくような結果がでるということです。

そして、今思い返してみると本当にみんなとサッカーができてよかったなと思います。高校で、次は対戦相手として戦えることが楽しみです。

応援して下さった方々、支えて下さった方々、そして共に戦った仲間に感謝したいです。

「ありがとう」



PTA活動を通して

PTA会長 中島 明俊

同窓会の皆さま、歌敷山中学校の生徒たちにも多大なご支援、そしてPTA活動にご協力をいただき、心から感謝いたします。このたび、前任の高田様にかわり重責を務めさせていただくことになりました中島明俊です。創立七十周年という歴史の重みと、脈々と母校を支える卒業生の心の拠り所となっている同窓会の皆さまの高潔な心意気に身の引き締まる思いです。

PTAの組織は、会長以下、役員のほか、学級、学年ごとの活動を支える委員会が設置されており、行事等がスムーズに行われるよう担任団と連携を取っています。

さらに学校内外及び子供たちを取り巻く環境に対し、先生方や地域の方々も含め横断的に取り組む仕組みとして常任委員会が置かれています。常任委員会は教養、広報、厚生保健、健全育成の各委員

から組織されています。常任委員会は、各学級から委員会ごとに一名ずつ選出されています。

具体的な活動の例としては、校区内パトロール、文化発表会での作品展、小学校夏祭りへの協力、広報誌「うたしきやま」の発行等、多岐にわたっています。

ご紹介いたしましたはずれの活動においても、保護者のみで問題を解決し、良い教育環境を作っていくことはできません。同窓会の皆さまのお力添えにより、充実した活動がなされております。

昨今、PTAの存続そのものは是非が問われつつあります。「PTA役員に当たっちゃった！損をした。」という風潮があることは否めない事実です。しかし、人のために自分の時間を割くことを「損だ」と言ってはばからない大人が、心の豊かな子どもを育てることができるでしょうか。

同窓会の皆さま、先生方、地域の皆さまに支えられ、見守られて成長していく子どもたち。ひとり立ちまであと数年となったこの時期、保護者として子供たち

の背中を出過ぎない程度に押しつつ、支えてくださっている皆さまに感謝を伝えていきたいと思っています。



同窓会開催報告

◆平成二十八年年度同窓会総会

実行委員長 山口 雅登

平成二十八年年度同窓会総会は、十一月五日（土）舞子ビラにて開催されました。まず「あじさいホール」で総会を行い、続いて「六甲の間」の三分の二を使って懇親会、同じ「六甲の間」の残り三分の一を使って十七回生の卒業五十周年記念同期会がそれぞれ開催されました。



議事に先立ち、恒例の母校吹奏楽部の見事な演奏がありました。演奏の合間には、部員の生徒による顧問の田中克典先生へのQ&Aの時間を設け、観客の笑いを誘っていました。また舞台の上だけではなく、生徒達の一部は客席の通路を利用してダンスまで披露し大いに盛り上げてくれました。わが歌中吹奏楽部は、今年の兵庫県吹奏楽コンクール神戸地区大会で金賞最優秀賞、県大会で銅賞を受賞しています。

総会では、司会の酒井丈子さん（二十六回生）による開会の辞に続き、物故者への黙祷で始まりまし



た。また来賓を代表して母校の玉橋雅人校長と高田総一PTA会長から祝辞を頂きました。議事に入り、活動報告、会計報告、監査報告の後、母校への記念品贈呈（部活に対する奨励賞）と滞りなく進行し、無事終了しました。酒井さんの初めてとは思えない程の落ち着いた司会ぶりが好評でした。



懇親会では、青木宏真同窓会副会長が司会を務めました。濱田豊機前会長の音頭による乾杯の後、来賓の母校教頭今井敬太先生とPTA前会長天野宏氏に祝辞を頂きました。テーブル毎の自己紹介を兼ねたスピーチや記念写真の撮影、ビンゴゲームなどで楽しく時間を過ごす中、二時間半があつという間に経ち、最後は高らかな校歌斉唱でめでたくお開きとなりました。

今回は総会、懇親会とも出席者が五十

名程度に止まり残念な結果でしたので、参加費の値下げ等で出席者倍増を図ります。



◆卒業六十周年記念同期会

開催報告

八回生 敷 忠司

我々歌中八回生は昭和三十二年春に母校を巣立った。当時母校にはまだ講堂が無く、渡り廊下でつながった二棟の木造校舎があるだけであった。そのため、卒業式は二棟の間の中庭(テニスコート)で執り行われた記憶がある。

まだ早春で肌寒かったが、今となっては懐かしい思い出である。

八回生が卒業した年の八月に最初の鉄筋校舎が完成したはずで、したがって、八回生は鉄筋校舎を知らない最後の回生ということになるだろう。母校「創立五十年記念誌」には、「この頃に歌中の飛躍が始まった」と書かれている。

八回生は結構活動的で、卒業後もよく同期のメンバーが集まって活動した、何度か同期会を開催したこともあった。

しかしながら、十年前の四月と十一月に二度にわたって開催した「卒業五十周年記念同期会」を境として、残念なことに同期会活動が休止してしまった。

この空白の期間は十年近く続いた、と思うが、「卒業六十周年」が近づくとつれて、「記念同期会の開催」が話題にのぼり、開催希望の声があちこちで聞かれるようになった。

そこで、この件について同期の皆さんの意見・要望を伺おうとアンケートをとったところ、関心が結構高いことが確認で

きたので「六十周年記念同期会開催」に向かつて第一歩を踏み出すことになった。

ただ、同期会に関しては長いブランクがあったことを考え、まず各クラスから有志メンバーを選び、「開催準備会」を結成して進め方を検討することとした。今年の一月末のことであり、その場では「会費」と六月十二日に舞子ビラで開催する」等の大きな方向づけのみを行った。

また、今回が最後の同期会になる可能性が高いことを考え、住所の判っている全員に案内を送ることとした。結局八回生五〇〇名のうち、約三五〇名に案内を送ることになった。

案内状を発送したのが三月中旬、出欠の回答期限を五月始めとしたが、当初は「四十名も参加してくれば成功」との意見が多かったのである。しかしながら、恩師の星野先生もご参加下さることとなり、結果的に参加者が七十七名にも膨らんだのは、うれしい誤算であった。

同期会当日は好天に恵まれたため、開会に先立ち屋外で明石海峡大橋を背景にして、集合写真に収まった。

その後、会場である「六甲の間」に移動し、永富君の司会で十年ぶりの記念同期会がスタートした。

敷が「ご挨拶と開催に至った経緯」を簡単に説明したあと、すでに他界されている恩師八名と同期生五十二名に対して黙祷を捧げた。

次いで後藤(永井)和子さんの発声で、乾杯し、祝宴に入ったが、本当に久しぶ

りに再会した人も多かったためであろう、あまり「テーブル」の存在にはこだわらずに自由に行き来して話が弾んだ。

会の始めに星野先生から当時の思い出話を拝聴した。先生と丸岡修先生(残念ながら、数年前にご逝去)は同じ年に母校に着任されており、お二人の出会いと親交の様子を詳しく伺った。

宴の半ば我々同期生で思い出話を披露する番となり、永富君の指名で、福田正君(緑化推進運動功労者として受賞)、松井修君(鹿児島からの遠来)を始め、安藤(藤原)万里子さん、安藤博章君、石原常雄君が次々にステージに上って、近況と思い出話を披露した。皆さん六十年間それぞれの分野で精力的に活動してこられたのだ、と感じた次第である。

宴も終わりに近づいて、校歌を斉唱することとなった。元コーラス部斉藤(堯)君の指導で全員久しぶりに心を込めて校歌を歌い、僅かの間ではあったが、六十年前の思い出に浸ることができた。

最後に圓藤清君が思い出話と中締め挨拶を行って、約三時間はアツという間に過ぎ去りお開きとなった。「六十年前」から現実の世界に引き戻されてしまったが、楽しいひとときであった。

なお、これまで何度か「最後の同期会になる可能性」という表現を使った、と思うが、当日実施したアンケートでは「これからも続けてほしい」との要望が極めて多かったようである。ぜひ実現させ、再会を果たしたいものである。



開会に先立ち大橋を背景に記念撮影

司会を務める永富君



藪の開会挨拶



恩師 星野先生とB組 教え子たち



A組の面々

恩師と福田・野田君



福田君による活動紹介

◆第十七回生 卒業五十周年記念 同期会を終えて

実行委員長 富士 健一

昭和四十一年卒の私たちは、総会の十一月五日（土）に合わせ舞子ピラ六甲の間において卒業五十周年記念同期会を開催しました。参加者数の目標を五十年にちなんで五十としていたところ、男子三十四名女子十八名、計五十二名の参加があり目標達成となりました。ただ、恩師で唯一の出席予定であった田中忠徳先生がご都合により欠席せざるを得なかったことが残念でした。

同期会は、集合写真撮影後、他界された恩師六名と同期生二十二名に対して黙とうを捧げました。西村清矢君の乾杯発声で懇親会がスタート。会場一望、白髪交じりの同期生を眺めるや、全員「浦島太郎」になった気分でした。

宴たけなわになりかけの頃を見計りながら近況報告を始めましたが、五十二名全員に報告義務を課しました。途中で玉橋校長先生、今井教頭先生、山口会長

の挨拶も頂きながら遠路はるばる千葉県や奈良県から駆けつけてくれた級友達の五十年間の経過話を伺うと感激するやら驚くやらで大変でした。



そして、最も盛り上がったのは「ビンゴ大会」おもちゃのような玉出し機から出る球の番号を読むたびに、子供のような歓声がわき、台いっぱい賞品があったという間になりました。最後に懐かしい歌中学校歌を全員で合唱し、無事に記念同期会を終えることができました。

今回は六十周年の会かな？と思いつつも十年前の住所録をもとに確かめなおした現住所が、かなりの割合で変わっている実情を考えると今回以上に集まれるかなと少しばかり心配しています。

◆第二十四回生還暦大同窓会報告

二十四回生 長谷 英彦

田中 直美

神戸駅近くのクラウンプラザホテルで、二十四回生約一〇〇名と先生方七名にご出席いただき、還暦大同窓会が開かれました。

前回の大同窓会からは五年ぶり。この五年の間に、一足早くあちらの世界に旅

立たれた先生方と仲間にはばし黙袴をさげます。でも、生きてる私たちはまだまだ元気！まだまだがんばります！

しばしの歓談の後に始まった「ハプニングトーク」。まず一〇〇名の出席者の中からガラポンの抽選で名札についた番号が読み上げられます。当たった人は大きなサイコロを投げて、出た目によって決まっているお題を舞台の上でトーク。

「登下校時の思い出」「この同窓会に来て良かったこと」「四十五年前の〇〇さんへ告白タイム！」などで大いに盛り上がり、先生には「登下校の思い出」ならぬ「通勤途上の思い出」を語っていただきました。

二次会ではじゃんけん大会の後、同期生が息子さん二人と組んだバンドの生演奏での大カラオケ大会。クラスごとに、「私の彼は左利き」「虹と雪のパラード」「また逢う日まで」など、当時流行った歌を熱唱しました。総勢二十人を超す幹事が持ち寄った景品は、全員が持ち帰ってもあまるほど集まり嬉しい悲鳴。

五年後の再会を約束して、三々五々と

それぞれが帰途につきました。みんな、体に気を付けて。また逢う日までお元気で。



◆第六十三回生同窓会

六十三回生 渡辺沙也子

「どうしよう・・・」

成人式シーズンに合わせて計画している歌敷山中学校六十三回生の同窓会。十二月上旬の夜、携帯を片手に、一人ずつぶやきました。同級生たちに連絡をとり、会場の店を予約し、全員の出席・欠席の予定を調べているときのことです。「最低保証人数」といって、店側との約束で参加者の人数に関わらず一一〇人分の会費を支払い額の下限とすることが決められていました。ところが学年全体で参加人数の集計をとったところ、先生方も含めて一〇四人という結果になっていたので。ただでさえ五四〇〇円する会費をこれ以上上げるのは、そうする以外に方法がないとはいえどうしても避けたいことでした。

参加するか迷っている友達に参加してくれるよう頼んだり、参加者は当日直前まで募集しているとの連絡を学年全体に回したり、東奔西走しました。同窓会当

日まであと数日というところで、やはり参加したいという方が数人現れ、なんとか参加者が一一〇人に達しました。打ち合わせをしていた副幹事と二人、ほっとした顔で握手を交わしたことが忘れられません。

幹事の私と副幹事の久保君が中心となって、生徒会役員の役割分担を行い、それぞれ参加者の受付や誘導に当たってもらいました。当初の計画では、会の最初に参加者の方々を三年生のときのクラスごとに分け、また先生方には所定の位置についていただく予定でした。しかし、みな五年ぶりの再会ということで、生徒も先生方も出会ったそばからお喋りに夢中になってしまい、マイクの指示がほとんど通らない状態でした。これは事前に予測できたはずの事態だったため、もう少し方法を考えるべきだったと思います。また、事前に「出席」としていたにも関わらず、連絡もなしに当日会場に現れなかった人が何人かいたのは大変困りました。会費は当日の受付ではなく何らかの形で事前に徴収しなければなら

と痛感しました。

七月下旬に準備を始めてから数か月、大学の勉強や仕事に追われ、気の休まらない日々を送りました。しかし当日、旧友との久しぶりの再会を喜び、楽しそうに笑いあう人々を見たとき、頑張ってきた甲斐があったなと思いました。また、幹事をしてくれてありがとうと言いきてくれた人がいて、思わず涙が出そうになりました。司会や会計などで私は皆とほとんど話すことができませんでしたが、出席してくれた全ての人にありがとうと言いたいです。

これだけの人数を集めて会を開くというのは決して一人では出来なかったことです。一緒に働いてくれた生徒会役員の方みんなには感謝しています。

今のところ、次回は四、五年後の予定です。皆が楽しめるよりよい同窓会にしてみせます。



同窓会活動報告

◆平成二十八年度ふれあい
グラウンドゴルフ大会参加報告

六回生 伊藤 宏

歌中ふれあい懇話会（以下「ふれ懇」）主催による平成二十八年度ふれあいグラウンドゴルフ大会が、平成二十八年十二月三日（土）母校第一グラウンドで行われました。

この大会はふれ懇事業の一環として昭和六十年代から毎年一回実施されてきました。当初の頃より毎年八月に行われていましたが、五年前の平成二十四年からは十二月に行われるようになりました。

大会には、ことしも歌敷山中学校及び校区の霞ヶ丘小学校、東舞子小学校の生徒・児童、教職員、保護者を始め、地域の老人会・婦人会会員、こども囲碁クラブの子供・指導員など約百名が参加し、十六のチームに分かれて前半、後半、合計十六ホールを巡回。スコアを競い



同窓会メンバー集合

合いながら、プレーを通じてそれぞれ交流を深めました。

同窓会はこの大会に平成十一年に初めて参加して以来十八年連続で参加しています。年からはふれ懇のメンバーとして大会の協賛団体に名を連ねるようになり、大会の企画・運営にも協力しています。

なお、今回同窓会からは過去最多となる次の十四名が参加しました。回生順に、永富敏之②、塩崎 武④、伊藤 宏⑥、黒島陸枝⑦、林佐名哉⑦、永富典子⑦、平野裕美⑦、津田美智子⑨、北川 守⑩、濱田豊機⑪、山口雅登⑬、藤本純子⑬、松下聡子⑲、菰田祥栄⑳の皆さんです。



閉会挨拶の山口会長



スコアをとる黒島さん

◆平成二十九年度母校・PTA・同窓会
三者懇談会（開催報告）

同窓会主催による今年度の三者懇談会が、六月十五日（木）午後七時より垂水本通り「喫茶ブラジル」三階で開催されました。同窓会活動に対する母校とPTAの協力と支援に感謝しつつ、親睦と相互理解を深める目的で毎年実施しています。

母校から前川校長、今井教頭、田中教諭（吹奏楽部顧問）、御藤教諭（教務）、井上教諭（三年総務）の五名、PTAから中島会長、岩木、加藤、和田各副会長の四名、同窓会から山口会長、青木副会長、敷事務局長、濱田相談役、伊藤理事、藤本理事、中泉理事の七名が出席しました。

今回は前川校長とPTA正副会長の皆さんが初参加でしたので、互いに面識を得ることが出来、同窓会の活動内容をご理解頂くうえで誠に有意義な集いとなりました。



◆歌中ふれあい懇話会報告

平成二十九年六月二十日(火)午後三時、平成二十九年年度第一回ふれあい懇話会が母校会議室にて開催されました。

歌中、霞ヶ丘小、東舞子小の三校の校区をひとつの地域として捉え、各校の校長を中心に、教職員・PTA・同窓会・青少年育成協議会・児童委員・婦人会等の学校・保護者・地域支援者の各代表がメンバーとして連携を深め、子供たちの健全育成を進めていくことが目的です。

今回は新年度となつて委員の顔ぶれも一新されましたので、自己紹介と共に各校・各代表の近況報告と情報交換が行われました。そして懇話会年間活動計画が事務局の板倉先生から発表され、更に「いじめ防止小中地域連絡会議」の説明がありました。

『あいさつ 声かけ 地域の子 ふれあい 手伝い 家庭から』が活動スローガンです。



◆学校評議員会報告

学校評議員会は学期ごとに年三回開催されています。平成二十九年年度は第一回目が平成二十九年六月二十日(火)の午後、ふれあい懇話会終了後に母校校長室にて開催されました。

学校評議員は、学校長の推薦により、市の教育長が委嘱します。その役割は、学校運営についての意見を述べ、評価を行うこと及び保護者・地域との連携・協力の橋渡し役を担うことです。そのため学校評議員は、教育に関する理解と識見を有する者や、学校と連携し支援する組織の代表者・構成員であることが必要とされます。今年度は七名の学校評議員が委嘱されましたが、同窓会長の山口が含まれています。

第一回目の評議員会では、今年度の教育目標や校務運営組織・年間行事予定の説明があり、平成二十八年度学校教育に関するPTA関係者等へのアンケートの集計結果が報告されました。それによると、歌中は保護者への情報提供やいじめ対策について高い評価を得ている一方、施設・設備の整備については極端に低い評価でした。個別の意見としても「教室

の狭さと水道の古さが気になります」という指摘がありました。

他に今井教頭先生から五号館の改修工事が夏休みから約六か月間続くこと、一階フロアーがダンスも出来る多目的ホールになること等の説明がありました。

◆第六十八回 同窓会入会式

平成二十八年三月九日、第六十八回生二三〇名を迎えての同窓会入会式が行われ、同窓会本部からは六名の理事が出席した。入会式では、まず玉橋校長先生が「歌中は今年創立七十周年を迎える。卒業生も二万七千人。同窓会組織としては、神戸市内でも有数の組織でこの組織の一員になることは大いに誇りにもってほしい。」とあいさつした。次に、山口同窓会長が、「同窓会がこれだけ活動できるのは、学校と地域からの信頼が厚いことであらわれである。その意味でも、卒業してから母校とのかかわりをつないでほしい。そして、三年間同じ屋根の下で過ごした仲間のヨコのつながりを大切に、クラス会や同期会を開催する時には、遠慮なく同窓会にも相談してほしい。」

と歓迎のあいさつを行った。これを受け
る形で第六十八回生代表の中川幸星君が
「二万七千人の一員になることに身の引き
締まる思いです。先輩方よろしくお願
いします」と入会のあいさつを行った。

続いて、クラス幹事十二名と学年代表
幹事四名の紹介と学年代表幹事の評議員
の委嘱を行った。これらの方々には、ク
ラス会や学年同期会開催の際の中心的な
役割を担っていただくが、本部としても
サポートしていくので、これからの活動
に期待したい。

最後に、全員で高らかに校歌を斉唱し
て式を終えた。第六十八回生の加入で、
卒業生総数は二七六八名となった。

◆第六十八回 卒業式

平成二十九年三月十日(金) 午前十時
より母校講堂にて、第六十八回卒業証書
授与式が行われました。六クラス二三〇
名の生徒が巣立って行きました。卒業生
の歌として「証」が合唱されました。式
歌は「旅立ちの日に」と「蛍の光」の二
曲が歌われました。同窓会から以下の祝
詞を贈りました。

第六十八回卒業生の皆様

祝詞

春の訪れとともに
今日 ここに届く光は
あなたがたの背中を押して
前に進めと うながしている
さあ ひとりひとりすくと立つて
誇らしげな笑顔とともに
今こそ たくましく歩みだせ
どうか お体を大切に
心から ご多幸を祈ります

平成二十九年三月十日

歌敷山中学校同窓会 会長

山口 雅登

◆第七十一回 入学式

平成二十九年四月十一日(火) 午後二
時より母校講堂にて七十一回生の入学式
が行われました。六クラス二四二名が入
学しました。世間一般では生徒の減少傾
向が心配されている中で、歌中だけは逆
に増加しています。大変喜ばしいことと
すが、建物設備の老朽化は喫緊の課題と
いえそうです。新入生代表田中康英君の
「誓いの言葉」は堂々としていました。ま
た在校生による歓迎の歌「結」も大変印

象的でした。

同窓会から以下の祝詞を贈りました。

第七十一回新入生の皆様

祝詞

麗しい春の日差しが、少し緊張したま
だ幼さの残る皆さんの頬をやさしく包ん
でいます。わが母校歌敷山中学校によ
うこそ。皆さんのご入学を心より喜び、お
祝い申し上げます。

これからの三年間、身体はどんどん大
きくなって、学ぶことや活動の範囲はま
すます広がります。もしかしたら心がう
まくついていけないほど。

でもこの学校は、皆さんをきつと上手
く受け止めてくれます。私たち先輩も応
援しています。

平成二十九年四月十一日

歌敷山中学校同窓会 会長

山口 雅登

第七回同窓会ホームカミングデイ開催報告

同窓会長 山口 雅登

今年は母校恒例の「さくらの学校公開」
が四月一日(土)と四月二日(日)とな
り、初日が母校吹奏楽部による「さくら

コンサート」二日目が同窓会主催の「ホームカミングデー」という構成での初めての試みとなりました。お花見には時期が大分早すぎて、桜目当ての来校者は期待できませんでしたが、二日にわたってゆっくり楽しむことが出来ました。

四月一日付けの異動でお忙しい中、玉橋雅人前校長と前川志のぶ新校長のお二人が揃ってホームカミングデーに出席して下さいました。玉橋前校長にはお世話になったお礼を申し上げることが出来、前川新校長には初対面で親しくお話できるなど、期せずして貴重な時間を楽しく過ごしました。

今回は東石満夫さん(十七回生)が司会を務めました。

図書室での「ホームルーム」の内容をご紹介します。DVD『母校と同窓会の歴史』の上映と歴代卒業生の記念アルバム・文集の展示は定番となっています。毎回とても熱心にご覧になる方がおられますが、自分の卒業年度のアルバムがないと大変残念がられます。来年は欠本がないようにしたいと思います。

P.T.Aのお母さま方の本当に熱心なご協力による喫茶コーナーは、今年も大好評でした。コーヒー・お茶・ジュースを

取り揃え、何杯でもお替りOK、しかもお菓子つきです。

催し物のご案内をしましよ

う。長野宗匠(四回生)のお茶席(呈茶)はいつも順番待ち。そして阿部洋子さん(十七回生)指導の『折り紙教室』と菰田祥栄さん(三十四回生)指導の『編み物教室』の二倍のお楽しみで、器用も不器用も熱心に取組んでいました。

さて今年の句会は『ねこはい句会Ⅱ』と題して昨年の二番煎じで

はありますが、猫も杓子も一緒になって苦吟に興じました。全部で二十一句集まりました。お願いしたゲスト審査員による厳正な投票の結果、次の三句が入賞しました。

一位 伊藤 宏(六回生) 作

長閑さに 香箱すわりの 春座敷



二位 高杉 優子(十七回生) 作
行く雲に つどいし友と 花の枝
二位(同票) 山下 和代(十一回生) 作
日溜りに 子猫を膝に うとうとと

入賞者にはネコトウサギの動物句集がそれぞれ贈呈されました。



**サクラの学校開放に合わせて
“ホームカミングデー、を開催予定**

平成30年度は3月31日㊦、4月1日㊧のサクラの学校開放に合わせて、第8回ホームカミングデー、の開催を4月1日㊧に予定しています。ホームページ、新聞広告等で改めてご案内致しますので、ご期待下さい。



第七十回母校体育会 (参加報告)



二〇一七年の母校体育会は、九月十六日(土)及び二十一日(木)の両日母校第一グラウンドで行われました。当初の予定では十六日雨天の場合は十七日(日)実施となっていました。ところが、あいにく南方より九州方面に接近した大型台風十八号の影響を受けて天候不順となり、大幅にプログラムの順番を組み替えて、当初予定の日時で始められましたが、降雨のため、やむなく午前中途中の演技まで実施して、残りの演技が二十一日に順延となりました。

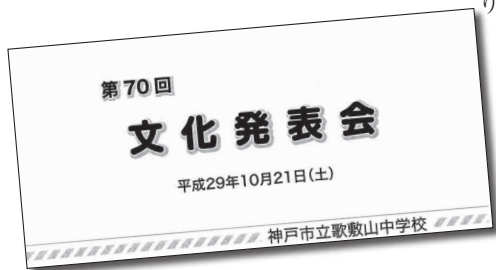
このため、当初予定されていたPTA・同窓会・来賓・職員による「玉入れ」は中止なり、この演技に参加する子供たちのために同窓会が準備していた「参加賞」(ミニオンズ・コイン入れ)一二〇個は、十二月に母校で開催するふれあいグラウンドゴルフ大会等の学校行事用に使用することになりました。

第七十回母校文化発表会 (参加報告) | 作品展 | (参加報告)

二〇一七年の文化発表会は、十月二十一日(土)母校一号館(舞台の部)と四号館(展示の部)で行われました。展示の部は従来五号館で行われていましたが、同館が大規模改修工事のため使用できず、展示会場変更となったものです。

同窓会は今回も展示の部の「PTA・同窓会作品展」に参加しました。本紙に作品リストと写真(氏名と回生)を紹介します。

なお、PTAのお世話により毎回一号館に開設される「カフェうたしき」へ、今回も同窓会より京都老舗の遊び菓子一〇〇名分を差し入れしました。



29年度文化発表会(作品展)同窓会作品リスト

出品者(回生)	作品の種類	タイトル・内容等	出品者(回生)	作品の種類	タイトル・内容等
中村 義正 (3)	絵画 (アクリル)	①「メジモも歌中で学びたかった？」 ②「ゴッホも歌中で学びたかった？」 ③「金正恩も歌中で学びたかった？」	高杉 優子 (17)	刺繍 (コギン刺し)	①テーブルセンター
花田 春洋 (11)	絵画 (アクリル)	①「花ダ〜」 ②「ふぞろい」 ③「果実」	津田美智子 (9)	刺繍	①かばんカバー (クリスマス用)
座本 芳博 (17)	書	①「山頭火の句」 ②「蘇東破句」	眞期 晴代 (17)	パッチワーク	①花瓶置き
大和 啓子 (7)	写真	②「カマキリ」 ②「落日」	眞期 晴代 (17)	書	①百人一首 ②写経 ③文字
井上 基子 (8)	写真	①「厳冬の樹影」 ②「華」	眞期 晴代 (17)	布人形	①「花を抱く少女」
石岡 宗樹 (17)	写真 (水中写真)	①フィリピン 漁船の船上から ②マレーシア カニ (全長2cm) ③マレーシア 幼魚 (1.5cm)	藤本 純子 (17)	原色ドライフラワー	テーマ「四季を超えた花たち」
藤村 洋子 (6)	刺繍	①暖簾「花盛り」	松下 聡子 (29)	フラワーアレンジメント	①「私だけのバレエシューズ」
岸波 千恵 (6)	刺繍	①クッション「男の子」 ②クッション「女の子」	阿部 洋子 (17)	折り紙	テーマ「花シリーズ」
林 佐名哉 (7)	刺繍	①「コスモス」 ②「果物」 ③「椿」	平沼加代子 (15)	洋裁	フレンチ袖ブラウス、長袖ワンピース、袋物 夏のワンピース、ベストとスカート
西谷 智美 (11)	編み物	①小物8点	山際 丈 (17)	郷土・歴史的施設写真 (紹介出展)	兵庫県加東市「東条川疎水」(3点)
	刺繍 (フランス刺繍)	①パネル「花」 ②パネル「花」	濱田 豊機 (11)	伝統刺繍工芸 (紹介出展)	中国「蘇州刺繍」



井上 基子 (8回生)



中村 義正 (8回生)



石岡 宗樹 (17回生)



花田 春洋 (11回生)



藤村 洋子 (6回生)



座本 芳博 (17回生)



岸波 千恵 (6回生)



大和 啓子 (7回生)



真期 晴代 (17回生)



林 佐名哉 (7回生)



藤本 純子 (17回生)



西谷 智美 (11回生)



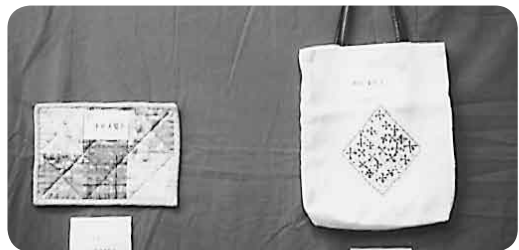
松下 聡子 (29回生)



高杉 優子 (17回生)



阿部 洋子 (17回生)



津田美智子 (9回生)



展示室、設営スタッフ



平沼加代子 (15回生)

歌敷山中学校同窓会のホームページへようこそ！



【同窓会事務局】

〒655-0037 神戸市垂水区歌敷山2丁目4-1 神戸市立歌敷山中学校内
TEL: (078)707-8864 E-mail: utachuu_dou@yahoo.co.jp

'17.10.01.更新

Menu

- > 会長挨拶
- > 同窓会規約
- > 母校・同窓会の歩み

TOPICS | 最近追加された記事

- 17/11/04 H29年同窓会総会（舞子ピラ）
- 17/10/21 第70回文化発表会
- 17/10/17 音楽コンクール

- S32年(1957年)卒業生 8回生 卒業60周年記念
- S37年(1962年)卒業生 13回生 卒業55周年記念
- S42年(1967年)卒業生 18回生 卒業50周年記念
- S47年(1972年)卒業生 22回生 卒業45周年記念
- S52年(1977年)卒業生 29回生 卒業40周年記念
- S57年(1982年)卒業生 33回生 卒業35周年記念

母校のシンボル・サクラ



明石海峡大橋



航空写真(創立70周年記念)



昭和時代の母校のシンボル・ソテツ



同窓会 HP の最初のページは Contents, Topics, Information, 代表的な画像で構成されていますが、結構縦長なためその最初と最後の部分のみを示しました。最近では“記念同期会開催報告”のような会員ニュースも掲載しております。URL は

<http://www.geocities.jp/utachudou/index.html>

ですので、ぜひ一度ご訪問下さい。

同窓生 だより

3回生 中村 義正

歌中が出来て嬉しかった 創立当時の思い出

小学校から14回目の転校

私が中学1年の時、突然「校舎が変わるぞ」と担任の先生から言われて、一体どこに行くのかなと不安になった。私は子供のころ中国にいて小学校は北京第一小学校から旅順小学校、奉天国民小学校と日本が満州国に鉄道や工場を造るため父はその責任者として転勤が頻繁で、一家総出で西へ東へ、北へ南へと引っ越しをしていたので、学校が変わるのは平気だった。小学校が12回、中学校が2回で転校歴は14回になった。これが私の学校人生でした。

中学へ入学したのは元町駅の山手にある北長狭中学校（現在の生田中学校）だったが、親が社宅の管理人もやらされていたので、垂水の仲田に変わって来た。そのため、北長狭中学は1学期だけ行って2学期から垂水中学校へということになった。垂水中学も1年の2学期で、またまた学校が変わるのかと「どうにでもなれ」としらけて、友達とどうにでもなれと勉強はそっちのけで遊んでいた。

自分の机は自分で持っていけ

3学期が始まる前、新しく出来た歌中へ引っ越しすることになったが、今のように引っ越し会社がなかったのか自分の机は自分で運べと言われ、夏休みの始まる前に暑い太陽の下で、蟻が行列を作るように歌中組の全員が商大筋の道路を横切り、歌中まで畑の中の農道を、机を担いで行進した。歌中に到着して教室の前の廊下に机を下ろし、水道に口を付けて飲んだ水は、いま仕事帰りに飲むビールよりずっとおいしかったような思い出がある。とても楽しかった中学時代の思い出の一つだ。

その後も、なんだかんだと運ばされて垂水中学校と歌敷山中学校を3回～4回往復して、学校の備品や教員室の戸棚を運んだ記憶がある。女生徒の机は誰が運んだのか憶えていない。

素晴らしくきれいな教室に感激した

ここが1年生の教室だと教えられ、現在の運動場に面した校舎（当時は木造だった）の教室に入ったときは、びっくりした。それと言うのも今までの校舎は旧日本軍の兵舎の跡だったので板張りの廊下は接ぎだらけで、窓は小さなガラスがはまっている動物小屋のよう。窓は襖か障子のようにガタゴト音を立てて左右に開く窓で、ガラスは割れた部分は暫く半紙を貼って修繕されているので、破れ長屋のようだったが。

それに代わって、歌中の新校舎の床はスベスベで、窓は大きく天井も高く素晴らしいと感激した。そこで新しい木の臭いを嗅ぎながら中学生生活を本当に、初めて楽しみ、嬉しかった。

先生は代用教員、クラブ活動は貧弱

我々の時代は終戦で海外に出ていた者が日本に帰国させられ、疎開していたひとが帰ってきて、人口が急激に増えた。その影響で子供も一杯帰ってきて戦争中は軍隊のことばかりで、校舎など造れなかったのが教室が不足していた。そのため、午前と午後の2部授業制などしていた時期もあった。そんな時、歌中も生徒であふれていた。私らの3回生は、13組あり、約700人が騒然と生活していた。教える教師も兵隊にとられて少なかったのが、師範学校を短期間で出て、代用教師として配属された人がいた。教科書は年上の人物を譲り受けたこともあり、この譲り受けた教科書には、試験に出る箇所がマークされており、とても都合よく、愛用したものだ。

吹奏楽部ができた

月日が流れたとは言え、まだまだ敗戦の名残がある品不足時代が続いていたので、クラブ活動は貧弱なものだった。こんなとき学校の手当でプラスバンドの用具が購入され、吹奏楽班が出来ることになった。早速、部員募集をされたので、我れ先にと申し込んだ。この中に現在3回生の評議員をしている原田盈君と私が居た。楽器を運ぶとき、希望する楽器に並んで、思い切り吹いてみて音が出たらその楽器のパート担当と決められた。原田君はトランペットを選び、力一杯吹くと、一度で音が出たのですぐトランペットパートの担当となったが、私はトランペットはスーという音だけで失格だった。つづいてトロンボーンを吹いたがフーフーというだけでやはりだめ、最後にバリトンという大きなラップでやっとならぶと音が出たのでこれに決められた。

さて、練習となると峠を一つ超えたところの星陵高校の吹奏楽部のお兄さん方となった。お兄さん方が、一生懸命指導してくれたので、短い行進曲が5-6曲演奏できるようになった。初演奏は確か翌年の運動会だった。特別にテントを張ってもらってその中で演奏するのはなにかエリートになったようでとても気持ちが良かった。この時にはまだ校歌が出来てなく、歌中音頭という歌があった。「さっさ踊ろヨ歌中音頭ヤットセ・・・」という歌で、運動会の最後に踊られました。男子生徒は照れくさそうに踊ってくれた。

こんな昔のことを回想していたら、70年の歴史が流れた現在の我が母校がこんなに立派になったことがとても嬉しい。

校当時のクラブ活動は次のような文化班と運動部がありました。

文化班 図書班 音楽班 製図班 家庭班 生け花班 速記班 歴史班 新聞班 珠算班
図画班 吹奏楽班 (吹奏楽部)

運動部 排球部 (バレーボール部) 籠球部 (バスケットボール部) 卓球部 野球部
庭球部 (ソフトテニス部) ソフト部 (ソフトボール部) 陸競部 (陸上競技部)

注 クラブ名は当時の呼称で書きましたので () 内に現在の呼称を記しました。

この原典は3回生の卒業アルバムに記載されていたクラブですが、それぞれのクラブが徐々に活動を始めたので3回生が学んだ3年間に出来たクラブです。



「あれから13年 ～奇跡のカムバック～」

〈私とバレーボール〉 継続は力なり・夢なり！
退院後も現役復帰。

歌敷山中学2年生の時バレーボール部に入部して、細見先生の指導の下弱体チームが3年時には神戸市のベスト8に進むことができた。(私は中衛のセンター)

その後星陵高校のバレーボール部に入部して念願の神戸市1部優勝ができ社会人になっても50歳まで現役生活を送り、神戸市や兵庫県の選抜メンバーに選ばれ、神戸市スポーツ功

労賞・明石市優秀選手賞などを受賞することができた。更に、50歳から70歳までソフトバレーボールのチームを結成して、全国スポーツレクリエーション大会・全国シルバー大会・ねんりんピックなど全国を飛び回っていました。2004年1月兵庫県大会優勝直後両足の筋肉痛に悩まされた。(直前正月明けにインドへ出張した頃から体調が思わしくなかった)

〈悪性リンパ腫と診断されて〉 ～2004年3月～12月

当時仕事の関係で大阪府岸和田市に住んでいたが、2月には歩行困難になり、岸和田市民病院で精密検査の結果、「血液のがん＝悪性リンパ腫」と診断された。バーキッド型という進行性の早いタイプで後10日遅ければ命危ないところだった。

〈とても厳しい治療の連続～4回も無菌室に入れられて〉 先進医療を信じて！

化学療法超大量の抗がん剤・抗体療法・放射線・自家末梢血幹細胞移植など、言葉で表現できない治療の連続であった。

1クール～8クール(1クール=3～4週間)副作用が強烈で体力が持たないほど。

副作用=吐き気・高熱・倦怠感・便秘・食欲不振・視界不良など10種以上。

8クール終了後一時退院して1か月後再入院し、再発防止のために移植をした。「自家末梢血幹細胞」自分の血液細胞を入れ替えるという先進医療技術実施。

5か月前に採取した血液細胞を凍結保存して、現在の血液細胞を絶滅させ凍結細胞と入れ替える。(この時も超大量の抗がん剤+超大量の放射線)自分の新旧細胞と交換とはいえ生着(自分の体になじむ)まで2週間かかり副作用は8クールを超える辛い時間であった。年末には無事退院した後も副作用が7種類も起こった。視力低下・味覚障害は約6か月続いたがその後投薬なしで今日まで無事に13年間楽しく・元気に暮らしています。退院後は高齢者大学3校に学び現在も「生き生き」と前向きに暮らしています。ゴルフ・卓球・ウォーキング・カメラ継続中。

(参考)血液のがんは完治とは言わず「寛解」という。

(再発の危険性は残っている)

〈これもバレーボールで鍛えた体力と気力の賜物です！〉 感謝！

歌敷山中学でバレーボールをやってよかった！！ 70歳までプレーヤー継続！

激励していただいたすべての皆様に感謝です。



❖ 同窓生近況報告 (平成 29 年 10 月 2 日現在)

1	PTA会長	中島 明俊	総会の開催おめでとうございます。いつも生徒達をご支援頂きありがとうございます。
2	PTA副会長	岩木 美保	いつも大変お世話になっております。本当にありがとうございます。心より感謝いたします。
3	PTA副会長	加藤 朋子	いつも大変お世話になっております。宜しく願い致します。
4	PTA副会長	和田 祥子	ご案内ありがとうございます。PTA 本部役員も 2 年目、ようやく要領がわかってきました。同窓会の皆様にはいつも多大なお支えをいただき感謝しています。
5	第10代校長	坂本 繁	昭和 62 年度、私の在任の年が創立 40 周年でした。時の流れの早さを感じます。体調がもうひとつで、欠席させていただきますが総会のご盛会を心より祈っています。
6	第13代校長	安東 保	医療の進歩に感謝しつつなんとか元気に過ごしています。一日一生、一日一日大切にしながら頑張っています。老妻の介護のため欠席いたします。ご盛会を祈念いたしております。
7	第16代校長	角 孝雄	同窓会総会のご盛会を祈念いたします。
8	第17代校長	岡本壽美雄	歌敷山で 38 年間の教員生活に終止符を打ち、その後、囑託児童館長（片山 5 年、すずらんだい 1 年）として 6 年をすごし、昨春から鈴蘭台小学校放課後こどもひろば（学童保育コーナー＋のびのびひろば）で、小学生のこどもたちとの生活を楽んでいます。昨冬大病を患いましたが、現在は元気です。歌敷山の益々の発展、祈っています!!
9	第18代校長	阪田 俊晃	ご案内ありがとうございます。児童館で子どもたちと元気に過ごしております。ご盛会をお祈りいたしております。
10	前教頭	前田 隆彦	同窓会短信を読んで、在任時の風景が蘇ってまいりました。みな様によりしくお伝え下さい。
11	元教頭	齋藤 公誉	母校同窓会短信なつかしく読ませて頂きました。教頭として勤務させて頂いた際、同窓会の方々には大変お世話になり助けていただきました。これからの益々の発展をお祈り申し上げます。
12	1 回生 E 組	大谷 四聰	なんとか元気に、すごしています。
13	1 回生 G 組	高見 友康	現在転宅準備中、大童の毎日です、
14	1 回生 I 組	小坂 允雄	かつての少国民が 80 年を生きて、今また戦争の影が……
15	1 回生 J 組	柴田 保彦	垂水に戻って住んでいます。
16	1 回生 J 組	橋本 雅明	2012 年に妻が亡くなってから一人暮らしを続けています。80 歳を過ぎてから体力の急速な低下を感じながらも、元気に過ごしています。
17	1 回生 K 組	竹中 義明	母校創立 70 周年おめでとうございます。更なる飛躍発展を祈念申し上げます。私は、年相応に元気で老後を楽しんでおります。
18	1 回生 K 組	木下 トミ	いつも同窓会のお世話をして下さり、心より感謝しています。今年は私たち 1 回生が入学して 70 年、創立 70 周年心よりお祝い申し上げます。歌中で学べたことは、とても幸せなことでした。人生の基礎を学び、いい先生に恵まれ、その上一生の良き友人にもめぐりあえ、85 歳になっても昔と変わらない交わりを続けられて、幸せに思い感謝しています。新制中学校創立 70 周年同窓会総会が有意義な会になりますよう祈っています。

19	1 回生	F 組	廣田 昌希	木下さんから同窓会のお知らせを受け、是非出席しようと思っ ていましたが、急に客人があつて、残念しました。私は、腰痛のほかは、 まずまずの健康で、散歩と読書の毎日を、たのしくすごしています。 同窓会は、80 周年にはムリだろうと思うと、残念ですが、お会い できることがあれば幸いです。みなさんの御健勝祈ります。近くに 来られたらお立ち寄り下さい。
20	3 回生	A 組	鹿島 朝弘	永年、運動（バスケットボール）をやつて体力的に自信があつた のですが、寄る年波に勝てず、最近あちこちが大変です。当日約束 がある為欠席ですが、どうぞ皆様御自愛の程、又御会い出来る日を 楽しみに……
21	3 回生	B 組	山下 英世	毎々、お世話いただきありがとうございます。傘寿となり、衰え は感じていますが、それなりに元気で過ごしています。
22	3 回生	B 組	吉岡昭一郎	世話人の方々、ありがとうございます。3 回生は傘寿、80 歳を過 ぎました。他界のお知らせも多く、淋しくなります。身体の各部も 相当痛んできましたが、元気を生み出し頑張っている昨今です。
23	3 回生	B 組	船久保充子	お世話人様、ご苦勞様です。行事の都合で出席出来なくて残念で す。ご盛会をお祈りしております。
24	3 回生	B 組	藪本 怜子	11 月 12 日、国際会館ホールにて舞踏の会があります。合同練習 のため、残念ですが欠席させていただきます。皆様よろしく。
25	3 回生	B 組	岡本 純子	何時もお世話いただきありがとうございます。当日都合悪く欠席 いたします。ご盛会を祈って居ります。創立 70 周年おめでとうご ざいます。
26	3 回生	C 組	北川 豊	常日頃、何かと心配りを感謝して居ります。難病を患った妻と共 に施設でお世話を受けており、月のほとんどを入所生活して居りま す。
27	3 回生	C 組	増田 嗣郎	満 80 歳になりました。現役でがんばっています。私の手作りの サイトをご覧ください。 http://www.gokanbunseki.com http://theory.gokanbunseki.com http://www.manekko.com
28	3 回生	D 組	杉本 守	皆さんお元気ですか？私は 7 月 10 日から 8 月 5 日迄、前立腺肥 大症の為、神戸医療センターで手術入院いたしました。約 1 ヶ月の 入院で、未だに元の身体になりません。今後自分の健康は自分で注 意して頑張ります。今回は何人の友人に会えるかな？
29	3 回生	E 組	大西 忠	元気です。当日は旅行の先約があり出席できません。皆様によろ しく。
30	3 回生	E 組	渡辺 貞範	卒業 65 周年と知り、改めて感慨を覚えます。水戸で一人住まい、 年相応に元気にしています。9 月にベトナムに行きました（ボラン ティア）。あと何年続けられるか、元気な内は続けたいと考えてい ます。
31	3 回生	F 組	米満 弘	シニアの皆さんをお誘いして、15 名程度で「たい」や「はも」 のフルコースを食べて楽しんでます。健康の秘訣は、他人と会話 することです。
32	3 回生	G 組	渋谷 京子	法事（夫の 3 回忌）と重なる為、出席出来ません。現在は一人暮 らしですが、楽しみながら日々過ごしています。
33	3 回生	G 組	脇田 由子	3 回生の原田様へ、いつもお世話、有難うございます。いまだに 中三の生徒を教えていまして、この日は最終テストの前に当たります。 高校の方には（まだあるのでしょうか？）行きたいと思ってい ます。お元気で!!

34	3 回生	G 組	那須 悦子	いつもお世話になり有難うございます。病後外出を控えておりますが皆様のご多幸をお祈りしております。ご返事、送金が遅れて申し訳ありません。
35	3 回生	H 組	細田 渥子	ご案内ありがとうございます。何とか元気に過ごしております。
36	3 回生	H 組	戸川 良子	いつもお世話下さいましてありがとうございます。お手数でございますが、クラスの名簿、お願い出来ればと思っております。お会いする日を楽しみにしております。
37	3 回生	H 組	永福千鶴子	家庭の事情で残念ながら欠席させていただきます。御盛會と、お世話下さる方々のご健康をお祈り致します。
38	3 回生	H 組	田中 昌子	現在要介護②の夫 86 歳を老々介護中の為、欠席致します。私は 81 歳、元気です。
39	3 回生	I 組	涌元 修身	歩行困難のため欠席させていただきます。
40	3 回生	J 組	北谷 信也	6 月から入院リハビリ中です。
41	3 回生	K 組	吉川恵美子	いつもお世話下さり有難うございます。お元気のご様子、心からおよろこび申し上げます。私こと、混声合唱「こおるべっこ」で歌っています。11/11 演奏会があり、11/4 は仕上げの練習があるので欠席いたします。あしからず。
42	3 回生	L 組	中村 義正	孫の年中行事のポスター・室内装飾で、幸せて多忙な日々を過ごしています。吹奏楽が好きなので、神戸市のいくつかの高校の発表会を楽しみにして大倉山文化ホールへ通っています。
43	3 回生	L 組	原田 盈	執行部の皆様と今までやってきて、母校創立 70 周年の総会にも出られず情けない限りです。今回 3 回生は、中村君に全て御世話になりました。盛會を心より祈念します。
44	3 回生	L 組	北川きよ子	火傷の傷、少しよくなりましたがまだまだです。目が悪くなって間違いが多いです。
45	3 回生	M 組	加藤 住子	住子の夫です。妻は本年 4 月 17 日、入院先の病院で他界致しました。長い間お世話になりありがとうございます。厚く御礼申し上げます。 (ご冥福をお祈り申し上げます。事務局)
46	4 回生	B 組	山上 俊夫	「シルバー・コーラス、グループに参加して今年で 6 年目となります。年 3 回の発表会ではステージに立っています。
47	4 回生	B 組	亘 弘子	お陰様で安穩にすごしています。傾聴ボランティアをさせていただいています。訪問先で須磨、宝塚出身の方にもめぐり逢い、共に懐かしい時間をすごします。日々の健康に感謝です。皆様お元気で！楽しい集いを祈念。
48	4 回生	C 組	田本 紘義	毎日元気で仕事をしています。元気の元は卓球とジョギングです。
49	4 回生	F 組	打越 忠臣	腰痛が進行していますが、ボランティア活動を継続しています。
50	4 回生	F 組	荒井登志子	昨年同様暑い日が続きましたが、今年も元気に乗り切りました。体操などそれなりに続けておりますが、体力は日々下り坂です。頑張ります。
51	5 回生	A 組	神部 元成	評議員の方々御苦勞様。妻の介護等で出席出来ず申し訳ないです。一応同窓会総会に出席する予定はしておりますが……？
52	5 回生	B 組	古池 敦彦	創立 70 周年、おめでとうございます。校庭の北西隅にあったバスケットボールコートでシュートの練習等にボールを追いかけた日々が、つい此の間の事のように思い出されます。5 年前に現役（会社）を引退し、その後は週 2 日程（週休 5 日のペース）で、従来から続けている会社（大阪）の近くの喫茶店でのモーニングの会に顔を出しております。最後になりましたが、母校の益々のご発展を心より祈願致しております。

53	5 回生 B組	宮崎 芳江	幹事の皆様お世話になり、ありがとうございます。体調不良のため欠席します。ご盛会をお祈りします。
54	6 回生 A組	伊藤 宏	6 回生同期会の事務局を務めています。2015 年 11 月 7 日、舞子ピラで同窓会総会と連動して開いた卒業 60 周年記念同期会に出席してくれた D 組荒瀬治夫君が今年 1 月に、F 組山崎浩君が 4 月に亡くなりました。あんなに元気で明るく振る舞っていただけに、訃報に接したときは本当にショックでした。二人とも病因は膵臓がん。胃の裏側にあるだけになかなか病巣を見つけ難く、癌と判ったときはステージがかなり進行しているのが通例と云う。それにしても 50 周年、55 周年のときのメンバーを含めこれで何人目の物故者となるでしょうか。超高齢者社会というのに、わが回生はなぜ逝き急ぐのでしょうか。(合掌) (お二人のご冥福をお祈り申し上げます。事務局)
55	6 回生 A組	片山 齊	元気です。皆様によろしく。
56	6 回生 A組	牟田口昌彦	年に数回の旅行と、月に数回のゴルフを楽しみ元気に過ごしております。同窓会の益々の御発展を祈念申し上げます。
57	6 回生 A組	尾崎 茂子	高 1 (星陵) の終わり頃、灘の方に引っ越した事もある、その後、舞子ヴィラで催される同窓会へ出席する以外に、垂水へ行かせてもらった事が無いように思います。行けばそれぞれ浦島太郎の気分を味わう事でしょう。同窓会の活動を続けて下さっている方々、有り難うございます。
58	6 回生 C組	涌元 幸信	闘病中につき出席出来ません。悪しからずご了承下さい。
59	6 回生 D組	吉川 徹	医者のお世話にならないよう頑張っているが、常備薬が増えてきてます。
60	6 回生 D組	橋原美知子	信州旅行と重なりました。御盛会をお祈りします。
61	6 回生 E組	富田 佳子	お世話になり、ありがとうございます。
62	6 回生 E組	伊達 愛子	「さくらの学校開放」にいつかは行ってみたいと思いつつ、年を重ねています。住み馴れた湘南を離れ、東京に越して参りました。
63	6 回生 F組	長屋 幸子	いつまでもお心をかけていただいて有難うございます。御盛会をお祈りします。
64	6 回生 G組	今井 功	創立 70 周年おめでとうございます。先日星陵の同窓会で、昭和 20 年代の歌敷山中学校の正門、校舎の写真を見て、当時のことを懐かしく思い起こしました。
65	6 回生 G組	戎谷 昌泰	毎日、朝 4 時 30 分起床、5 時より舞子墓園へ、納骨堂前にて、6 時よりコーラスをアカベラで 80 人集合して合唱、6 時 30 分よりラジオ体操を約 200 名と共にしてから帰るのが朝の日課です。
66	6 回生 G組	錦田 健滋	77 歳の後期高齢者の今、ご先祖様のいる故郷の滑走路に無事着陸出来るように準備をしながら、趣味のデジカメ担いで、主に万博公園を徘徊しています。残り少ない人生に悔いを残さないよう頑張っています。
67	6 回生 G組	渡辺 豊	神戸を離れ 60 年近くになります。66 歳で会社勤めを終え、現在は早くも 77 歳。「年老いやしく学成り難し」の心境ながら、健康に恵まれ楽しい余生を送っています。会の隆盛を祈念申し上げます。
68	7 回生 A組	大和 啓子	残念ですが都合がつかねますので、欠席させていただきます。
69	7 回生 A組	小田 峰子	ホームに入居しました。頭のスポーツに、ヨガ教室、ペン字、リハビリ体操をしています。夜、電気を消して外を見ると明石海峡大橋がきれいです。
70	7 回生 D組	人見 進	毎日スポーツジムに通い、軽く汗を流しています。

71	7 回生	D組	林 佐名哉	いたって元気ですので、いろんな会に出席。高校・中学校と同窓会の催事、ゲートボール（日本体育協会会員）、グラウンド・ゴルフもお誘いを受けて、楽しく頑張っています。
72	7 回生	D組	木下 玲子	ご案内ありがとうございます。申し訳ございませんが、欠席させていただきます。
73	7 回生	E組	唐津 順子	おかげさまで今年喜寿を迎えました。子供3人孫5人で、主人共々孫たちの成長に元気をもらい、生きがいを感じております。
74	7 回生	F組	西田 芳子	いつもお世話いただきましてありがとうございます。御盛会をお祈り申し上げます。
75	8 回生	B組	小寺 健	淡路市と三田市の2居住生活で、まあまあ元気に暮らしています。
76	8 回生	B組	山本 親	B組の皆さんのご厚意で、B組に属しています。昭和31年、2年生終了時に東北・仙台（五橋中学校）に転校致しました。外国に転校したかのごとく、東北弁に戸惑い大変な思いをしました!!高校・大学・社会人を終え、1993年の会員名簿に、垂水で生活していることを記載させて頂きました。
77	8 回生	B組	川添勢津子	役員の皆様お世話さまです。60周年同期会、多数の方々の参加嬉しい限りです。99歳の義母の介護で出席出来ず、同期会に参加するつもりでしたが、義母肺炎、心不全と入退院をくり返していますので出席できません。皆様の御健康と御多幸をお祈り申し上げます。
78	8 回生	C組	森田 勲	同窓会案内ありがとうございます。元気に過ごしております。`ご安心を、「卒業60周年同期会」ご苦勞様でした。元気な皆様に出会えて、うれしく一日楽しめました。益々頑張って、次の機会を楽しみに待っています。`総会の盛会を願っております、
79	8 回生	D組	下里 尚信	体調がすぐれず欠席いたします。
80	8 回生	D組	野田俊太郎	75歳を過ぎてから2度ガンの手術をして、抗がん剤治療中の身となりました。医者の話では、75歳以上になると2.5人に1人がガンであるから前向きにとらえて運動もするようにとの助言でした。テニスとランニングを再開しています。同期の皆様、どうかご自愛の程を!!
81	8 回生	E組	立花昭太郎	多聞から自転車・電車・徒歩と、遠くから通学しました（3年間精勤）。その時の努力で、足腰が丈夫です。有難い事です。
82	8 回生	F組	関 尚弘	ゴルフ、飲み会、カラオケ等元気に過ごしております。
83	8 回生	F組	藪 忠司	卒業60周年記念同期会は盛会でした。いつまでもは無理としても、お互い元気でいたいものです。
84	8 回生	F組	西尾 共子	ゆっくり過ごしております。
85	8 回生	G組	加藤 隆司	盛会を祈ります。
86	8 回生	G組	曾谷 全博	以前から何の疑いもなく、6月12日舞子ピラにて8回生卒業60周年記念同期会を、多数（77名）参加にて再会を喜び合いました。感謝！私は、土・日・祝日は孫の守りと花いじり、友人とのゴルフ等で毎日を過ごしています。
87	8 回生	G組	野田俊太郎	75才を過ぎてから2度ガンの手術をして抗がん剤治療中の身となりました。医者の話では75才以上になると2.5人がガンですから前向きにとらえて、運動もするようにとの助言でした。テニスとランニングをしています。同期生の皆様、どうかご自愛の程を!!
88	8 回生	H組	圓藤 清	卒業60周年同期会（77名参加）、大盛会でよかったです。評議員の藪様、曾谷様、お世話感謝します。
89	8 回生	H組	藤井 靖之	6月12日の同期会に参加、楽しい時間を過ごせました。世話人の皆さん、ありがとうございます。5年後は傘寿です。同期会の開催があれば、いや元気でいれば参加したいです。

90	8回生	H組	春日 弘子	相変わらず組紐と社交ダンスを楽しんでいます。
91	8回生	I組	石原 常雄	古都奈良の地で元気にやっております。
92	9回生	B組	沼舘 廣彦	シルバーカレッジ3年生、部活で混成合唱「コーロKSC」、中学校同期の松原要君と同じパートで練習に励んでいます。口パクもうまくなってきました。
93	9回生	C組	鍋谷 勲	暴飲暴食は避け、規則正しい生活とインターバル速歩実行で、健康な日々を楽しんでいます。東京オリンピックまで頑張ります。初期ボケ75歳。
94	9回生	C組	森田 順一	何とか、元気に健康でやっております。
95	9回生	C組	縄船 国子	出席できませんが元気にやっております。
96	9回生	D組	津田美智子	創立70周年お目出度うございます。生徒さん方々の一生懸命さ、とても素敵だと思います。それも私達の時代との差だと思います。先生方も、当時はわかりませんでした、大変と思います。
97	9回生	D組	小野 雄史	返送が遅くなり申し訳ありません。おかげ様で元気に過ごしています。
98	9回生	E組	浜野 元一	元気に過ごしています。
99	9回生	E組	横江 基佑	住所、変わりました。
100	9回生	E組	柏木彩太子	創立70周年ですね。嬉しい限りです。お世話して下さる方々、ありがとうございます。毎朝起きた時に「今日は何をしなければいけないか、を脳にたたみ込んで一日が始まります。大変ですよ。でも月3～4回「ゴルフラウド」で頑張っています。元気です。御盛會お祈りします。
101	10回生	A組	小林與志美	母校の後輩たちが一生懸命に頑張っている姿は、本当に嬉しいことです。これからも歌中生らしく活躍して下さい。
102	10回生	D組	吉川 彰	実行委員の皆様ご苦勞様、いつもご案内ありがとうございます。お陰様で元気に仕事を続けさせていただいております。
103	10回生	J組	田中 正剛	73歳になりました。医者から糖尿病の一軍登録を宣言されました。「痩せろ」「アルコール禁止」のご指示です。
104	11回生	A組	植田 寿子	暑い暑い夏でした。元気に過ごしています。
105	11回生	B組	足立 真一	同窓会総会の案内ありがとうございます。元気に暮らしております。出席できません。実行委員会の皆様には深謝いたします。同窓会の益々の発展と総会の盛會を祈念いたします。
106	11回生	B組	北川 守	健勝に過ごしています。会社勤めと違った野暮用が増え、総会にも出席がし辛くなりました。お世話くださる方々に感謝申し上げます。
107	11回生	C組	松本 道弘	趣味三昧と主夫業と、少しのボランティア活動で忙しくしております。
108	11回生	D組	池田 順平	別の同窓会と重複していますので欠席させて戴きます。
109	11回生	D組	川崎 拓央	まだ半現役で中国やインドネシアなどで企業指導をしております。また、日本国内外を旅行しています。あいにくこの日は、昨年より決まっている九州での大学同期会と重なりました。
110	11回生	D組	酒井 康夫	とりあえず夫婦ともども元気に過ごしております。あと10年は健康でいたいものです。カラオケ大好き、楽しいですよ……
111	11回生	D組	柏木 悦子	いつもお世話ありがとうございます。一年の過ぎる速さに戸惑います。今のところは少々痛いところもありますが、ヨガ、陶芸、着付け等に行っています。
112	11回生	D組	北川千代子	少し体力は落ちましたが、元気にラジオ体操、ハイキング、民謡をがんばっています。

113	11回生	D組	山本寿美子	同窓会のご案内ありがとうございます。今回は欠席させていただきます。近況ですが、9月に三徳山三佛寺投入堂へ、ワラジをはいで登山参拝してきました。まだまだ海外旅行にもチャレンジしたいと思っています。
114	11回生	F組	鈴木菜由美	古希を過ぎてゴスペルソングを習い始めました。昨年に続き、12月にプロの歌手とステージに立ちます。英語の歌詞を覚えるのに日々必死です。私はクリスチャンではありませんが、心が穏やかになります。本番当日はホールが満員になります事を願っています。
115	11回生	H組	中井 峯生	元気……ないです。
116	11回生	I組	濱田 豊機	元気に過ごしています。同窓会活動において永年の課題であった卒業アルバムを、全学年・母校・同窓会共にそろえることができて、ほっとしています。
117	11回生	I組	大森 艶子	いつもお世話さまです。当日は旅行の予定が入っていますので、欠席させていただきます。
118	13回生	1組	寺岡 芳明	元気にやっています。
119	13回生	3組	坂口 邦彦	各種ボランティア、趣味等、大勢の輪の中で楽しく過ごしています。昨年総会に出席しましたが、幹事の皆様いつもご苦勞様です。今後も自分の出来る範囲で協力させていただきます。
120	13回生	3組	竹内 信子	委員会、事務局の皆様いつもありがとうございます。なかなか出席出来ず申し訳ありません。元気に過ごしております。
121	14回生	1組	友成 節夫	九州に移って23年になります。早く神戸に帰りたいと思っています。まだ毎日仕事をしています。
122	14回生	2組	菅野 泉	元気です。毎日、雑用に追われています。
123	14回生	4組	三方 節子	高丘の山を下りていくことが少なくなりました。近場で、それなりに元気にしています。来年の2月70歳です。
124	14回生	6組	松下 定子	古希を迎え免許証を返納、敬老優待乗車券にて路線バスを利用。有難くもあり、寂しくもあり……
125	14回生	13組	赤松 雅人	他に予定があり、出席できません。記念事業の支援に協力させていただきます。
126	15回生	2組	尾崎 幸一	垂水を離れ、5か所目の地・豊橋にて、いまだに税金を納める生活を続けています。
127	15回生	3組	三橋 雅子	毎日、夫婦二人でのんびりと暮らしております。霞ヶ丘に住んでいる3歳の孫が、歌中に入塾する日を心待ちにしております。
128	15回生	3組	吉田たか子	お世話になっております。当日は、残念ながら欠席させていただきます。両親を見送り、自身の健康に気づかいながらも穏やかな毎日を過ごしています。ご出席の皆様によりしくお伝え下さいませ。
129	15回生	3組	高谷 道德	今年は歌中男子卓球部のコーチをしました。換算しますと私の余生分に相当するかと。また、今年の男子は3回戦に進出、全力を發揮しました。さて現在は、スマホからAIスピーカなど飛躍的な進歩が見られます。先生方の更なる工夫を期待するとともに生徒諸君の頑張りを期待します。歌中創立70周年、誠にありがとうございます。
130	15回生	5組	戸川 道章	サラリーマン続行中です。
131	15回生	5組	中村 光政	1年前より悠々自適となり、趣味のゴルフと音楽、たまの旅行等で過ごしています。
132	15回生	6組	松田 鏡子	11/4は予定がありますので欠席させていただきます。お世話いただいている方いつも有り難うございます。来年は70代に入るかと思うと、いろいろ思うところはありますが、健康に守られ、日々楽しく過ごせて感謝です。

133	15回生	7組	坂巻 俊夫	元気です。
134	15回生	7組	矢島 純一	週2回、グランドゴルフに参加しております。
135	15回生	7組	平沼加代子	創立70周年おめでとうございます。いつもならこの便りが届くのを受け取るだけでしたが、評議員になって1年、今回から送る立場になりました。創立70周年の今年はぜひ多くの方が出席して下さいませ！そして、雨が降らない事を祈ります！昨年に続き文化祭(10月21日)にOBとして出品をさせていただきました。皆様の作品を観るのが楽しみです！よろしくお祈りします。
136	15回生	8組	木暮 育美	連絡ありがとうございます。卓球と俳句を楽しむ毎日です。
137	15回生	9組	西島すみ子	孫の成長、活躍振りに幸せと喜びを感じ、元気を貰ったり癒されたりしております。今年春から、健康に感謝して、また四国八十八カ所お遍路の旅をしております。
138	15回生	10組	砂川 広行	総会当日は、千葉にて孫の七五三に行っていますので、出席できません。
139	15回生	10組	南部栄一郎	来年古希を迎えますが、まだ平日は毎日9:00~17:30、淀屋橋のビルで特許調査に関する仕事をしています。毎月1~2回東京にも出張する忙しい毎日ですが、この冬はスキーマの準指検定に再チャレンジします。
140	15回生	10組	川端 君子	いつもお世話になっております。11月4日は、他に予定している事があるので欠席します。
141	15回生	12組	井上 通幸	二度目の勤めを終え、毎日サンデーと言いたい所ですが、親の介護もありそうもいきません。元気に毎日暮らしております。
142	15回生	12組	岡田 英男	出席したいのですが、申し訳ありません。まだ元気で働いています。この次はぜひ。
143	15回生	12組	橋本千賀子	創立70周年おめでとうございます。皆様とお会いする日を楽しみにしています。今は元気に生活しています。
144	15回生	12組	高山 路子	いつも連絡いただきありがとうございます。
145	15回生	13組	大堀 徹	元気で、働いています。
146	15回生	13組	長谷川信賢	来年5月末日で退職します。
147	15回生	13組	山下 良裕	徳(先生の)会のゴルフも10月に第6回をむかえます。9月2日には御影「蘇州園」にてクラス食事会。参加者がまた、2人増えました。
148	15回生	15組	川崎 陽子	元気にしています。今回、欠席します。よろしくお祈りします。
149	15回生	17組	中利 敏明	11月4日は用事があるため行けません。
150	16回生	3組	大塚 繁雄	年金生活中。家庭菜園と
151	16回生	4組	橋本 渉一	フィリピンで鉄道の設計、建設の仕事をしています。
152	16回生	5組	吉沢千津子	昨年、名古屋からの両親の墓参りの時、舞子公園の通称「六角堂」の所で、歌敷山中学校の生徒たちが写生をしている場面にあい、懐かしく思いました。生徒達も折り目正しく感心しました。
153	16回生	7組	澤田 憲志	来年4月末で、3度目の職場を退職します。住所も変わっていないのに総会案内が今回で2度目で、それまでは全くなかった。活動を広げる上でも、全卒業生に毎年出すべきでは？
154	16回生	12組	松下 秀樹	同窓の皆様にお会いしたいのですが、遠方の為、失礼させて戴きます。特に同クラスの方々、お元気でしょうか。盛会をお祈り致します。
155	17回生	1組	座本 芳博	出席を前向きに検討しておりましたが、所要の為に、今回は欠席させていただきます。

156	17回生	1組	竹下なほみ	返事が遅くなりまして、申し訳ございません。
157	17回生	3組	中村 保雄	ロードバイクにハマリ、日常的に楽しんでいます。
158	17回生	3組	藤本 純子	この会報 24 号で 10 冊目の編集をさせていただきました。いつもご協力いただきましてありがとうございます。ホームカミングデー(観桜会)、体育会、文化発表会、総会、グランドゴルフ大会などの行事にも、多数ご参加下さいますようお願いしております。
159	17回生	4組	小篠 伸二	地域ボランティア活動に精を出しています。
160	17回生	4組	鳥井田剛一	今、舞子小学校昭和 38 年 3 月の卒業生を捜しています。目的は同期会の開催です。該当者は、下記・鳥井田まで連絡下さい。 660-0052 尼崎市七松町 1 丁目 3 番 1 - 1404 号 TEL・FAX (06) 6416 - 7014
161	17回生	4組	山際 丈	この度同窓会評議員に就任し、事務局の一端を担うことになりました。よろしく願います。
162	17回生	4組	田中不砂絵	ずっとご案内を頂いておりましたが、昨年卒業 50 周年との事で、初めて参加させて頂きました。50 年の時を越えて、懐かしいお顔とお会いできました。お世話して頂きました皆様に感謝致します。ありがとうございます。今年もよろしく願います。
163	17回生	6組	桑原 仁志	(遅くなりすみません) 元気で、テニス、Hawaiian Music を楽しんでいます。
164	17回生	7組	伊藤 博	サラリーマン生活より足を洗って満 4 年が過ぎました。年間約 250 日余りのリバーサイドウォーキング約 12Km & バードウォッチングと、毎週 1 回のゴルフの生活を元気に楽しく過ごしています。バードウォッチングの成果は、2013 年 6 月より日本野鳥の会の HP フォトギャラリーに毎週掲載されています。
165	17回生	7組	木村 潔	富士様、連絡ありがとうございます。今回は申し訳ありませんが欠席させていただきます。来年こそは参加できればと思います。サッカー部 (OB です) の活躍、うれしかったです。
166	17回生	8組	下田ゆみ子	大変元気。ボランティアを主に、空いた時間をテニス・ゴルフと遊んでいます。
167	17回生	9組	岩田 雄三	申し訳ございませんが、日程の調整がつかず欠席させていただきます。現在、月 10 日の出勤ですが、来年 3 月で完全に退職の予定です。4 月に転居しました。
168	17回生	10組	西村 清矢	定年退職し、ボーイスカウト指導者 (無給) に専念しています。今年の夏は、久しぶりに富士山に登りました。
169	17回生	10組	大谷志加子	所用があり残念ながら欠席させていただきます。お世話ありがとうございます。
170	17回生	10組	小倉 春枝	親戚の結婚式のため、欠席いたします。同窓会の盛会を祈ります。
171	17回生	10組	野田美代子	同窓会幹事の方々、いつもありがとうございます。当日は予定があり、失礼致します。
172	17回生	12組	池亀 治樹	皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。
173	17回生	13組	土井 良平	毎日歌中の方から、吹奏楽の現役の皆さんの楽器の音が聞こえてきます。私も退職後、サクスの練習を再開しまして、現在は西宮と梅田の 2 つのバンドに参加しています。同窓会当日も演奏の予定となっております失礼いたします。同期の皆様これからもよろしくお願いいたします。
174	17回生	13組	門野さなえ	当日は予定があり、欠席させていただきます。ごぶさたしていますが、元気で忙しくしています。役員の方々には大変お世話になりまして、ありがとうございます。

175	17回生	転	小島 邦明	子供男女2人、孫・男1人女2人、年金暮らしです。
176	18回生	1組	小原 益子	益子は3年前に他界いたしました。 (ご冥福をお祈り申し上げます。事務局)
177	18回生	1組	有元 和代	初めて「同窓会会報」をいただき、歌中生だったあの頃をなつかしく思い出しました。歌中がこれからも益々良い中学校でありますよう、お祈り申し上げます。
178	18回生	1組	田中真理子	事務局の皆様、お世話いただきありがとうございます。当日は東京で、抜けられません。
179	18回生	2組	黒島 孝文	3月に仕事を終え、完全年金生活になりました。これを機会に歌中の同窓会にも参加させていただくつもりでしたが、11/4はどうも都合がつかせません。今後ともよろしくお願い致します。
180	18回生	3組	原田 明	福岡市・ヤフオクドームの近くに住んでおり、野球を観に行くに便利な所にあります。しかし今もタイガースファンです。
181	18回生	3組	茶屋 弥生	実行委員の皆様、大変お世話になりましたありがとうございます。この度は欠席させていただきます。よろしくお願い申し上げます。
182	18回生	4組	保城 高子	70周年おめでとうございます。母校のますますのご発展を祈念いたしております。
183	18回生	5組	高田 敏則	当日は講演のため欠席させていただきます。まだ公私共に多忙で、元気にやっております。
184	18回生	5組	魚井 桂子	夫婦でのんびり暮らしております。同窓会のお世話が難うございます。
185	18回生	5組	藤岡 純子	舞子地区の民生委員を頑張っています。
186	18回生	7組	増川 弘	同窓会の案内を見て懐かしさを感じています。当時の若かりし旧友を思い出します。残念ながら今回出席できません。次回を楽しみにしています。
187	18回生	8組	相田 哲朗	総会の日仕事の為、欠席します。仕事はディサービスの運転手をしています。
188	18回生	8組	木村 直美	返信、大変遅くなり申し訳ありません！
189	18回生	8組	為積 芳文	ベトナムで働いています。中国で10年、建築設計に従事、とりあえず生きています。
190	18回生	9組	松村 恭子	ご丁寧に総会の案内を毎回頂きまして有難うございます。お世話になります。
191	18回生	10組	小林 和江	総会実行委員の皆様、お世話になりましたありがとうございます。
192	18回生	11組	松岡 義明	高野山の宿坊で働いています(単身赴任です)。この時期忙しいので、欠席させていただきます。
193	18回生	12組	今城 道子	いつも色々ありがとうございます。中学を卒業して、早いもので50年が過ぎました。11月4日は、本務校の推薦入試のため出席できません。御盛會をお祈りいたします。
194	18回生	13組	掛川 峯子	皆様の御健康をお祈り申し上げます。
195	18回生	13組	藤原 玲子	申し訳ありませんが、すでに予定が入っております。お世話いただき、ありがとうございます。
196	18回生	13組	金尾 明一	今年から完全年金生活者となりました。現在、週2～3日の午前中の運動として近場(旧六甲縦走コース:塩屋～横尾山までの往復)を歩いています。
197	21回生	8組	笠間 士郎	毎年ご苦労様です。中学校でこれだけしっかりした組織の同窓会はあまり聞かないですね。
198	22回生	3組	鳥羽 淳詞	現職:神戸新聞会館・専務取締役
199	22回生	4組	福本 周市	櫛谷中学校校長を退職し、すずらんたい児童館に勤務しています。

200	22回生	5組	中泉 宏	今年の5月から神戸市の青少年育成協議会委員を委嘱され、青少年を取り巻く諸問題に取り組んでおります。時代の移り変わりもあり、かつて私たちが学んだことが通用しない世の中になっています。そこへ少子高齢化です。もっと子供たちが、元氣よく活動できる場を考えるにはどうしたらいいのか？課題山積みです。
201	22回生	5組	中里 昭博	母校の発展をお祈り致します。
202	24回生	5組	大野 幸子	おくれました。すみません。変わったことはないです。
203	24回生	8組	江口 美幸	孫と親（要介護5自宅老々介護のHelp）と仕事（書写教室）のバランスをとりつつ、フル回転で元氣に過ごす毎日です。ゆっくりと同窓会に出席出来る日を夢見ています。
204	25回生	8組	野下 明美	申し訳ありません。11/4は仕事の為、参加できません。いつも案内ありがとうございます。
205	26回生	12組	大場 君恵	両親の様子を見に、二日に一度は山陽・舞子公園駅に立っています。痴呆症を相手に右往左往し、声を荒げては反省する毎日です。
206	27回生	5組	下村 勝哉	剣道部の活躍を祈念しております。
207	28回生	1組	小松原秀子	転居しました。(旧姓・小川)
208	28回生	2組	山本 紫朗	お陰さまで元氣に日々、すごしています。
209	28回生	4組	寺本 明生	県立西宮高校から早稲田大学に進み、以降（株）大丸に入社し、勤続しています。サッカー部でした。
210	28回生	6組	芳村 敏幸	西区に転居しました。自分は元氣にやっていますが、6組の皆は元氣にしていますか？
211	28回生	7組	山下 敏之	会費等コンビニ払いが出来ると思い込んでいました（そういう所が多いので）。10月中には振り込みたいと思います。4月に子供の野球部の試合で、数十年ぶりに歌中に入りました。あまり変わってないので驚きました。
212	29回生	2組	関口比佐子	現在。町内活動、ボランティア活動で毎日忙しくしています。今回は楽しみにしています。
213	29回生	2組	松下 聡子	昨年より、同窓会のお手伝いをさせていただいています。諸先輩方と楽しく活動しています。
214	29回生	7組	藤田 朱実	遠方で、同窓会の案内発送のお手伝いが出来なくて申し訳ありません。いつもお世話いただき有難うございます。
215	29回生	9組	辻 宏治	同窓である母と共に、元氣で過ごしています。
216	29回生	9組	水島 一司	いつもお世話いただきありがとうございます。来年は参加できればと思います。
217	29回生	11組	田村 頼子	いつもお世話になりまして有難うございます。
218	38回生	2組	川野 綾	創立70周年、誠におめでとうございます。益々の発展を心よりお祈り申し上げます。(旧姓・松本)
219	38回生	4組	幸田 淳	兵庫県庁勤務。ボーイスカウト活動や地域少年スポーツ活動のお手伝いをしています。
220	38回生	11組	勝見 成孝	歌中創立70周年おめでとうございます。現在、埼玉県に在住しているため当日都合が付かず、残念ながら欠席とさせていただきます。また機会がありましたら出席させていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。
221	38回生	11組	河合 岳郎	病院で臨床検査技師として働いています。
222	68回生	3組	泉 幹	村野工業高校（普通科）でバスケット部ががんばっています。

◆◆◆◆◆ 母校・同窓会のあゆみ ◆◆◆◆◆

- S 22 4 霞ヶ丘中学校として発足、初代校長 岸田永貴着任
- 23 3 4 舞子中学校独立分離
- 4 西倉福一教頭着任
- 24 5 本校を現垂水中の処に移す
- 24 11 霞ヶ丘、舞子中学校を統合 歌敷山中と改称 現在地に新校舎(12教室)完成
- 25 5 歌敷山中学校同窓会の発足と規約発表
- 8 5 増築校舎(16教室)完成 新校舎に移る 垂水分教場に1年生が残る
- 27 9 垂水分教場に新校舎(16教室)完成
- 26 4 垂水中学校独立分離、第2代校長 松岡敏郎着任
- 31 4 柴 勇作教頭着任
- 31 8 服部 孝教頭着任
- 32 8 第1期鉄筋校舎完成(1号館)
- 33 8 兵庫県中学校駅伝優勝
- 35 3 第2期工事(講堂兼体育館)完成
- 3 4 第3代校長 堀 敏夫着任
- 36 3 旧2号館(木造2階建)北パイプ教室焼失
- 36 8 柏木 武教頭着任
- 37 4 第3期鉄筋校舎(1号館)増築完成
- 11 8 第4期鉄筋校舎(9教室)現2号館完成
- 37 9 小川絢夫教頭着任
- 11 9 第2運動場完成
- 38 11 正門完成
- 38 4 第4代校長 丹羽泰行着任
- 39 8 プール建設工事完成 プール開き
- 40 4 中藤光夫教頭着任
- 41 4 第5代校長 松井富左一郎着任
- 42 3 舞子中学校独立分離
- 44 3 水野一也教頭着任
- 46 4 創立20周年記念式典ならびに記念像除幕
- 47 11 藤原隆夫教頭着任
- 44 3 4号館鉄筋校舎完成
- 48 4 第6代校長 前田光一着任
- 2 4 中庭に池完成
- 7 7 3号館鉄筋に改築
- 7 11 1号館、4号館に渡り廊下設置
- 49 7 3・4号館各4教室の増築
- 50 8 運動場大時計取付
- 50 4 中塩田鶴子教頭着任
- 51 9 「亮天功」の石碑の建立並びに除幕式
- 51 1 全日本よい歯の表彰5年連続表彰
- 9 1 神戸市よい歯の表彰最優秀者賞受賞
- 9 1 神戸市社会福祉事業協力者賞受賞
- 9 1 ソニー理科教育振興資金優秀賞受賞
- 52 4 鷹津郁朗教頭着任
- 10 6 市民図書館開設
- 11 6 創立30周年記念式典 学校保健、文部大臣賞を受賞
- 11 6 「奉仕」の道・憩の広場、岩石園、英知の泉の完成
- 12 6 創立30周年記念カプセルを第1教材園に埋める
- 12 6 全日本よい歯の表彰 10回連続表彰
- 12 6 文部大臣賞受賞記念岩石園、日時計の完成
- 12 6 全日本PTA会長表彰受賞
- 12 6 同窓会再建準備委員会発足
- 12 6 歌中の合いことは・生活信条プレート完成
- 53 1 第7代校長 細見英太郎着任
- 1 12 奥村賞推薦賞を受賞
- 1 12 奥村賞記念碑「よい歯を生涯保健のために」の除幕
- 1 12 奥野 拓教頭着任
- 1 12 同窓会総会(母校講堂)同窓会規約改定(第1回)
- 1 12 竹中義明(1回生)会長に就任 約100名の卒業生並びに職員参集
- 55 3 同窓会会報第1号発行
- 3 11 同窓会総会
- 56 4 第8代校長 高見興作着任
- 4 12 第1運動場の防球ネット完成
- 57 2 旧2号館(木造校舎)の解体、撤去
- 2 8 増築校舎(5号館)並びに付属施設・設備の設置
- 5 11 同窓会総会
- 5 11 ・母校創立35周年記念総会(母校講堂)
- 5 11 ・同窓会会員名簿発行
- 5 11 第9代校長 陸井豊一着任
- 5 11 南門完成
- 59 4 高木隆芳教頭着任
- 4 11 同窓会総会(母校講堂)
- 62 4 第10代校長 坂本 繁着任
- 4 10 同窓会総会・母校創立40周年記念総会(舞子ピラ)
- 63 4 第11代校長 松下正太郎着任

15	14	13	12	11	10	9	7	6	5	4	3	2	H1
4	9	4	9	10	4	4	1	4	4	4	4	4	7
同窓会総会(舞子ピラ)開催	同窓会総会(舞子ピラ)開催 第16代校長 角 孝雄着任	同窓会総会(舞子ピラ)開催 1・4・5号館外壁補修完了 中村誠孝教頭着任	同窓会総会(舞子ピラ)開催 河本博行教頭着任	同窓会総会(舞子ピラ)開催 第15代校長 井上光利着任	同窓会総会(舞子ピラ)開催 ・同窓会規約改定	尾崎幸夫教頭着任 第14代校長 森本和彦着任 常深源三郎教頭着任	阪神・淡路大震災発生 講堂、正門周辺および校庭南側ブ ロック塀・フェンス・プールなどに被害 避難所設置	同窓会総会(舞子ピラ) 第13代校長 安東 保着任	中国天津市実験中学校と友好提携を結ぶ 男子制帽の自由化 武道館落成式	天津市教育局スポーツ訪日団来校 第2土曜日が休業日となる 天津市教育局訪日団来校	新しい髪型になる(男子長髪) 白倉 猛教頭着任	星陵台中学校独立分離 後藤達人教頭着任	市総体水泳総合優勝 岡田芳朗教頭着任 同窓会総会
9	8	21	9	6	20	7	19	11	10	18	17	16	
9	8	3	11	10	4	3	3	11	10	3	3	10	4
体育会	歌中ふれあいグラウンドゴルフ大会	同窓会総会 2年生トライやる・ウィーク 60回生卒業式、同窓会入会式 母校学校公開(桜の学校開放) 63回生入学式 母校PTA同窓会三者懇談会 2年生トライやる・ウィーク	文化発表会	同窓会総会11月10日(土)午後(舞子ピラ)開催 59回生卒業式、同窓会入会式 藤本昭宏教頭着任	母校学校公開(桜の学校開放) 62回生入学式 母校PTA同窓会三者懇談会 歌中ふれあいグラウンドゴルフ大会	歌中ふれあい懇話会 学校評議委員会 2年生トライやる・ウィーク 母校PTA同窓会三者懇談会	同窓会総会11月4日(土)午後(舞子ピラ)開催 2年生トライやる・ウィーク 58回生卒業式、同窓会入会式 いこいの広場改修工事	母校学校公開(桜の学校開放) 61回生入学式 歌中ふれあい懇話会	文化発表会 同窓会総会11月4日(土)午後(舞子ピラ)開催	校舎耐震補強工事開始 歌中ふれあいグラウンドゴルフ大会(中止) 体育会	根岸恒夫教頭着任 母校学校公開(桜の学校開放) 60回生入学式 同窓会総会(舞子ピラ)開催 57回生卒業式、同窓会入会式	同窓会総会(舞子ピラ)開催 56回生卒業式、同窓会入会式 59回生入学式 母校学校公開	中溝茂雄教頭着任 同窓会総会(舞子ピラ)開催

26	25	24	23	22
3	3	3	3	3
12	12	12	10	10
10	10	10	9	9
9	9	9	8	8
8	8	8	6	6
6	6	6	6	6
4	4	4	4	4
4	4	4	4	4
文化発表会 同窓会総会 61回卒業式、同窓会入会式 第18代校長 阪田俊晃着任 母校学校公開(桜の学校開放) 64回生入学式 母校PTA同窓会三者懇談会 2年生トライやる・ウィーク 歌中ふれあいランドゴルフ大会 同窓会設立60周年事業実施(歌中生合い言葉・生活信条プ レート改修、亮天功、石碑説明石板新設等) 体育会 文化発表会 同窓会設立60周年記念同窓会総会 62回卒業式、同窓会入会式 齋藤公普教頭着任 母校学校公開(桜の学校開放) 第1回ホームカミングデー開催 65回生入学式(二二五名入学) 母校PTA同窓会三者懇談会 体育会 文化発表会 同窓会総会 1号館エレベーター工事完成、運用開始 歌中ふれあいランドゴルフ大会 63回卒業式、同窓会入会式 母校学校公開(桜の学校開放) 第2回ホームカミングデー開催 66回生入学式(一九八名入学) 母校PTA同窓会三者懇談会 体育会 文化発表会 同窓会総会 歌中ふれあいランドゴルフ大会(雨天中止) 64回卒業式、同窓会入会式 母校学校公開(桜の学校開放) 第3回ホームカミングデー開催 前田隆彦教頭着任 67回生入学式(二四八名入学) 母校PTA同窓会三者懇談会 陸上部(拠点校部活)、全国大会(男子共通四〇〇m) 出場 体育会 文化発表会 同窓会総会 歌中ふれあいランドゴルフ大会 65回卒業式、同窓会入会式 母校学校公開(桜の学校開放) 第4回ホームカミングデー開催 1号館太陽光発電パネル稼働開始 第19代校長 玉橋雅人着任	29	28	27	27
12	12	12	11	11
11	11	11	10	10
10	10	10	9	9
9	9	9	8	8
8	8	8	6	6
6	6	6	6	6
4	4	4	4	4
4	4	4	4	4
歌中ふれあいランドゴルフ大会 第68回卒業式 同窓会入会式 第20代校長 前川志のぶ着任 母校学校公開(桜の学校開放) 第7回ホームカミングデー 71回生入学式(二四二名入学) 母校PTA同窓会三者懇談会 サッカー部、全国大会(熊本県) 出場 第70回体育会 第70回文化発表会 母校創立70周年記念事業実施(英知の泉補修 ポンプ3台、 1号館障害者用トイレ整備、体育館舞台袖幕・二文字幕取替) 同窓会総会 ・同窓会規約改定 歌中ふれあいランドゴルフ大会	68回生入学式(二二九名入学) 母校PTA同窓会三者懇談会 第1グラウンド改修工事 体育会 文化発表会 同窓会総会 66回卒業式 同窓会入会式 今井敬太教頭着任 母校学校公開(桜の学校開放) 第5回ホームカミングデー開催 69回生入学式(二二八名入学) 母校PTA同窓会三者懇談会 水泳部、全国大会(男子二〇〇m・四〇〇m個人メドレー、 四〇〇mリレー) 出場 体育会 文化発表会 同窓会総会 ・同窓会会長 山口雅登(17回生) 新会長に就任 歌中ふれあいランドゴルフ大会 67回卒業式 同窓会入会式 母校学校公開(桜の学校開放) 第6回ホームカミングデー開催 70回生入学式(二六三名入学) 母校PTA同窓会三者懇談会 放送部、全国大会(アナウンス部門) 出場 第69回体育会 第69回文化発表会 同窓会総会 歌中ふれあいランドゴルフ大会 第68回卒業式 同窓会入会式 第20代校長 前川志のぶ着任 母校学校公開(桜の学校開放) 第7回ホームカミングデー 71回生入学式(二四二名入学) 母校PTA同窓会三者懇談会 サッカー部、全国大会(熊本県) 出場 第70回体育会 第70回文化発表会 母校創立70周年記念事業実施(英知の泉補修 ポンプ3台、 1号館障害者用トイレ整備、体育館舞台袖幕・二文字幕取替) 同窓会総会 ・同窓会規約改定 歌中ふれあいランドゴルフ大会			

会 計 報 告

平成 29 年 3 月 31 日現在

財 務 委 員 会

平成 28 年度 (H.28.4.1 ~ H.29.3.31) 決算報告書

(単位：円)

	収 入 の 部		支 出 の 部	
	項 目	金 額	項 目	金 額
一 般 会 計	前 期 繰 越 金	4,842,993	会 議 費	65,832
	新 会 員 会 費	728,430	事 務 費	0
	預 金 利 子	440	通 信 費	50,960
	支 援 金	630,000	奨 励 金	280,000
			慶 弔 費	80,000
			印 刷 費	271,140
		特 別 事 業	270,572	
		総 会 計 振 替	99,340	
		次 期 繰 越	5,084,019	
	小 計	6,201,863	小 計	6,201,863
総 会 会 計	総 会 費	814,000	総 会 費	1,016,407
	賛 助 金	516,000	総 会 務 費	74,449
	祝 儀	35,000	通 信 費	330,484
	懇 親 会 費	48,000	印 刷 費	91,000
	一般会計から振替	99,340		
	小 計	1,512,340	小 計	1,512,340
	合 計	7,714,203	合 計	7,714,203

同窓会規約

第1章 総 則

第1条 本会は歌敷山中学校同窓会と称する。

第2条 本会は事務局を神戸市立歌敷山中学校（以下母校と称する）内に置く。

第2章 目的および事業

第3条 本会は会員相互の教養を高め、親睦をはかり、併せて母校の教育を振興することを目的とする。

第4条 本会は前条の目的を達成するために下記の事業を行う。

1. 会報等の発行、名簿の管理、諸会合の開催
2. 母校教育活動への協力
3. その他、本会の目的を達成するために必要な事項

第3章 会 員

第5条 本会は次の会員をもって組織する。

正会員

- (1) 母校卒業者
- (2) 母校に在籍した者で、

正会員の紹介で評議員会の承認を得た者

客員会員

- (1) 母校職員および母校旧職員
- (2) 母校 P T A 役員

第4章 役 員

第6条 本会に次の役員を置く。その任

期はそれぞれ2年とし、再選を妨げない。

会長1名 副会長若干名

理事若干名 監事若干名

評議員、各卒業年度若干名

第7条

会長および副会長は、理事中より互選する。会長は本会を代表し、会務を統括する。会長に事故があるときは、副会長がその職務を代行する。

理事は評議員中より互選する。この外、必要により会長は評議員会の承認を経て正会員に理事を委嘱することができる。理事は理事会を組織し、重要事項を審議する。

監事は正会員中より評議員会において選出する。監事は本会の会務並びに収支決算を監査する。評議員は正会員中より選出し、評議員会の承認を得るものとする。評議員は評議員会を組織し、重要事項を審議、決定する。また、評議員は出身回生を代表し、当該回生の同窓会諸活動と本部活動をサポートする。

第8条

評議員は正会員中より選出し、評議員会の承認を得るものとする。評議員は評議員会を組織し、重要事項を審議、決定する。また、評議員は出身回生を代表し、当該回生の同窓会諸活動と本部活動をサポートする。

監事は正会員中より評議員会において選出する。監事は本会の会務並びに収支決算を監査する。評議員は正会員中より選出し、評議員会の承認を得るものとする。評議員は評議員会を組織し、重要事項を審議、決定する。また、評議員は出身回生を代表し、当該回生の同窓会諸活動と本部活動をサポートする。

第9条

監事は正会員中より評議員会において選出する。監事は本会の会務並びに収支決算を監査する。評議員は正会員中より選出し、評議員会の承認を得るものとする。評議員は評議員会を組織し、重要事項を審議、決定する。また、評議員は出身回生を代表し、当該回生の同窓会諸活動と本部活動をサポートする。

第10条

監事は正会員中より評議員会において選出する。監事は本会の会務並びに収支決算を監査する。評議員は正会員中より選出し、評議員会の承認を得るものとする。評議員は評議員会を組織し、重要事項を審議、決定する。また、評議員は出身回生を代表し、当該回生の同窓会諸活動と本部活動をサポートする。

第11条

監事は正会員中より評議員会において選出する。監事は本会の会務並びに収支決算を監査する。評議員は正会員中より選出し、評議員会の承認を得るものとする。評議員は評議員会を組織し、重要事項を審議、決定する。また、評議員は出身回生を代表し、当該回生の同窓会諸活動と本部活動をサポートする。

第12条

監事は正会員中より評議員会において選出する。監事は本会の会務並びに収支決算を監査する。評議員は正会員中より選出し、評議員会の承認を得るものとする。評議員は評議員会を組織し、重要事項を審議、決定する。また、評議員は出身回生を代表し、当該回生の同窓会諸活動と本部活動をサポートする。

第13条

監事は正会員中より評議員会において選出する。監事は本会の会務並びに収支決算を監査する。評議員は正会員中より選出し、評議員会の承認を得るものとする。評議員は評議員会を組織し、重要事項を審議、決定する。また、評議員は出身回生を代表し、当該回生の同窓会諸活動と本部活動をサポートする。

第14条

監事は正会員中より評議員会において選出する。監事は本会の会務並びに収支決算を監査する。評議員は正会員中より選出し、評議員会の承認を得るものとする。評議員は評議員会を組織し、重要事項を審議、決定する。また、評議員は出身回生を代表し、当該回生の同窓会諸活動と本部活動をサポートする。

第15条

監事は正会員中より評議員会において選出する。監事は本会の会務並びに収支決算を監査する。評議員は正会員中より選出し、評議員会の承認を得るものとする。評議員は評議員会を組織し、重要事項を審議、決定する。また、評議員は出身回生を代表し、当該回生の同窓会諸活動と本部活動をサポートする。

第16条

監事は正会員中より評議員会において選出する。監事は本会の会務並びに収支決算を監査する。評議員は正会員中より選出し、評議員会の承認を得るものとする。評議員は評議員会を組織し、重要事項を審議、決定する。また、評議員は出身回生を代表し、当該回生の同窓会諸活動と本部活動をサポートする。

第17条

監事は正会員中より評議員会において選出する。監事は本会の会務並びに収支決算を監査する。評議員は正会員中より選出し、評議員会の承認を得るものとする。評議員は評議員会を組織し、重要事項を審議、決定する。また、評議員は出身回生を代表し、当該回生の同窓会諸活動と本部活動をサポートする。

第18条

監事は正会員中より評議員会において選出する。監事は本会の会務並びに収支決算を監査する。評議員は正会員中より選出し、評議員会の承認を得るものとする。評議員は評議員会を組織し、重要事項を審議、決定する。また、評議員は出身回生を代表し、当該回生の同窓会諸活動と本部活動をサポートする。

第5章 会議

第12条

評議員会・理事会は会長がこれを招集し、議長を指名する。その議事は出席した評議員・理事の過半数の同意をもって決する。可否同数であるときは議長の決するところによる。

第13条

評議員会・理事会に出席することのできない評議員・理事は書面をもって他の評議員・理事に委任し表決することができる。この場合予め通知した事項に関しては出席したもののみならず、すべての会議には次の事項を記載した議事録を作成し、これを保存する。

第14条

開会の日時、場所、出席者および付議事項

第15条

議事経過の要領および結果

第16条

原則として毎年総会を開催する。総会は、会員相互の交流・親睦、同窓会諸活動の報告の場とする。会長が総会を招集・開催する。企画実行は総会実行委員会が行う。総会実行委員会は、理事・評議員および正会員より構成される。この外、必要により臨時総会を開催することができる。

第17条

評議員会・理事会は会長がこれを招集し、議長を指名する。その議事は出席した評議員・理事の過半数の同意をもって決する。可否同数であるときは議長の決するところによる。

第18条

評議員会・理事会に出席することのできない評議員・理事は書面をもって他の評議員・理事に委任し表決することができる。この場合予め通知した事項に関しては出席したもののみならず、すべての会議には次の事項を記載した議事録を作成し、これを保存する。

第19条

開会の日時、場所、出席者および付議事項

第20条

議事経過の要領および結果

第21条

原則として毎年総会を開催する。総会は、会員相互の交流・親睦、同窓会諸活動の報告の場とする。会長が総会を招集・開催する。企画実行は総会実行委員会が行う。総会実行委員会は、理事・評議員および正会員より構成される。この外、必要により臨時総会を開催することができる。

第22条

評議員会・理事会は会長がこれを招集し、議長を指名する。その議事は出席した評議員・理事の過半数の同意をもって決する。可否同数であるときは議長の決するところによる。

第23条

評議員会・理事会に出席することのできない評議員・理事は書面をもって他の評議員・理事に委任し表決することができる。この場合予め通知した事項に関しては出席したもののみならず、すべての会議には次の事項を記載した議事録を作成し、これを保存する。

第24条

開会の日時、場所、出席者および付議事項

第25条

議事経過の要領および結果

第26条

原則として毎年総会を開催する。総会は、会員相互の交流・親睦、同窓会諸活動の報告の場とする。会長が総会を招集・開催する。企画実行は総会実行委員会が行う。総会実行委員会は、理事・評議員および正会員より構成される。この外、必要により臨時総会を開催することができる。

第27条

評議員会・理事会は会長がこれを招集し、議長を指名する。その議事は出席した評議員・理事の過半数の同意をもって決する。可否同数であるときは議長の決するところによる。

負担する。

第18条

入会金は、原則として、在学中に積み立てた一定の金額をもって充当する。

第19条

前条により収納した入会金と会費等は、これを一般会計と総会計に分ける。

第20条

会計は、理事がこれを行ない、その決算は、監事の監査を経た後評議員会の承認を経なければならぬ。

第21条

一般会計より生じた余剰金については、理事会の承認を得て総会計に充てることができる。

第22条

本会の会計年度は、毎年4月1日より翌年3月31日までとする。

第23条

本規約は、理事会および評議員会において出席の四分の三以上の同意を得なければ、これを変更することができない。

第24条

本会は、支部を地方、会社、学校、などに置くことができる。但し、支部規約は、別にこれを定める。

第25条

本規約は、理事会および評議員会において出席の四分の三以上の同意を得なければ、これを変更することができない。

第26条

本会は、支部を地方、会社、学校、などに置くことができる。但し、支部規約は、別にこれを定める。

第27条

本規約は、理事会および評議員会において出席の四分の三以上の同意を得なければ、これを変更することができない。

第28条

本会は、支部を地方、会社、学校、などに置くことができる。但し、支部規約は、別にこれを定める。

第29条

本規約は、理事会および評議員会において出席の四分の三以上の同意を得なければ、これを変更することができない。

第30条

本会は、支部を地方、会社、学校、などに置くことができる。但し、支部規約は、別にこれを定める。

第31条

本規約は、理事会および評議員会において出席の四分の三以上の同意を得なければ、これを変更することができない。

第32条

本会は、支部を地方、会社、学校、などに置くことができる。但し、支部規約は、別にこれを定める。

第33条

本規約は、理事会および評議員会において出席の四分の三以上の同意を得なければ、これを変更することができない。

第7章 補則

第23条

本規約は、理事会および評議員会において出席の四分の三以上の同意を得なければ、これを変更することができない。

第24条

本会は、支部を地方、会社、学校、などに置くことができる。但し、支部規約は、別にこれを定める。

第25条

本規約は、理事会および評議員会において出席の四分の三以上の同意を得なければ、これを変更することができない。

第26条

本会は、支部を地方、会社、学校、などに置くことができる。但し、支部規約は、別にこれを定める。

第27条

本規約は、理事会および評議員会において出席の四分の三以上の同意を得なければ、これを変更することができない。

第28条

本会は、支部を地方、会社、学校、などに置くことができる。但し、支部規約は、別にこれを定める。

第29条

本規約は、理事会および評議員会において出席の四分の三以上の同意を得なければ、これを変更することができない。

第30条

本会は、支部を地方、会社、学校、などに置くことができる。但し、支部規約は、別にこれを定める。

付則

昭和55年6月1日、新規同窓会規約制定

平成10年11月8日、第1回改正

平成18年4月15日、第2回改正

平成29年10月7日、第3回改正

参考…昭和25年5月、歌敷山中学校同窓会の発足と規約発表があったとの記録がある。

歌敷山中学校同窓会役員一覧

(平成29年11月5日現在)

本部役員
会長

山口 雅登(17回生)

☎(〇七八)三〇二一九〇九三

副会長

青木 宏真(22回生)

☎(〇七八)七八一三八六三

事務局局長(理事)

藪 忠司(8回生)

☎(〇九〇)八七九一六八二七

事務局委員

山際 丈(17回生)

☎(〇七八)九九二一三九二四

事務局委員

大野由華利(29回生)

☎(〇七八)八五七一九七六五

事務局委員(ホームページ担当)

中川 知春(51回生)

☎(〇七八)七〇六一四〇六六

名簿委員会委員長(理事)

東石 満夫(17回生)

☎(〇七八)九九一二五五六

(兼)財務委員会委員長(理事)

青木 宏真(22回生)

☎(〇七八)七八一三八六三

財務委員会委員

砂川 弘行(15回生)

☎(〇七八)七九一八七五二

財務委員会委員

國方美知子(22回生)

☎(〇七八)七〇七一三六五五

プロジェクト委員会委員長(理事)

伊藤 宏(6回生)

☎(〇七八)七〇七一八五六〇

プロジェクト委員会委員(体育会担当)

酒井 丈子(26回生)

☎(〇七八)七八一二八九九

同

佐伯 省一(26回生)

☎(〇七八)七〇六一五六五九

同

松下 聡子(29回生)

☎(〇七八)七〇八一八八二六

プロジェクト委員会委員(文化発表会担当)

林 佐名哉(7回生)

☎(〇七八)七八五一三三三三

同

津田美智子(9回生)

☎(〇七八)八四一七三七二

同

花田 春洋(11回生)

☎(〇七八)七〇七六五一八

プロジェクト委員会委員

黒島 陸枝(7回生)

☎(〇七八)七八二一五四一

同

濱田 豊機(11回生)

☎(〇七八)七〇九一五一八八

同(兼)

津田美智子(9回生)

☎(〇七八)八四一七三七二

プロジェクト委員会委員

長野 齊(4回生)

☎(〇七八)七〇六一二五五九

同

阿部 洋子(17回生)

☎(〇七八)九三一九三三四

同(兼)

藤本 純子(17回生)

☎(〇七八)七〇七一三六〇一

プロジェクト委員会委員

中泉 宏(理事・22回生)

☎(〇九〇)一八九七二八九一

広報委員会委員長(理事)

藤本 純子(17回生)

☎(〇七八)七〇七一三六〇一

・監事

原田 盈(3回生)

☎(〇七八)七〇六一〇七三二

酒井 康夫(11回生)

☎(〇七八)七〇九一三七七〇

・同窓会担当母校教頭
(事務局副委員長)

今井 敬太

☎(〇七八)七〇七八八六四(母校)

・相談役

母校校長

前川志のぶ

元会長 竹中 義明(1回生)

前会長 濱田 豊機(11回生)

評議員

1回生 竹中 義明 木下 トミ

2回生 岡本 正幸 永井 昭夫

3回生 原田 盈 中村 義正

4回生 吉岡昭一郎 長野 齊

5回生 塩崎 武 日置 直美

5回生 神部 元成

22 回 生	21 回 生	20 回 生	19 回 生	18 回 生		17 回 生	16 回 生	15 回 生	14 回 生	13 回 生	12 回 生		11 回 生	10 回 生	9 回 生	8 回 生	7 回 生	6 回 生																	
中泉	宮崎	改發	喜多	藤井	田中	山際	真期	植野	阿部	東石	井上	砂川	高谷	堀江	隅田	毛利	富士	磯野	平田	中村	山下	西谷	戎谷	泉	津田	大谷	田中	曾谷	林	春田	伊藤	原田			
宏	郁子	秀彦	昭二	三恵子	真理子	論丈	晴代	繁	洋子	満夫	文子	広行	道徳	正明	雅裕	倫	繁一	日出子	孝子	和弘	和代	智美	一機	一誠	美智子	靖彦	義和	全博	佐名哉	多美子	良彦				
青木	清水	北森		稲葉	黒田	富士	高杉	山口	藤本	安藤	平沼	加藤	中村	東	山本	細川	北川	松下	酒井	藤井	濱田	花田	吉川	立花	吉田	藪	森	黒島	角南						
宏真	圭子	哲治		正昭	修一	健二	優子	雅登	純子	隆太郎	加代子	恵子	光政	重夫	義宏	光孝	守	孝輔	康夫	英明	豊機	春洋	宏昭		忠基	忠司	吉正	陸枝	富美子						
49 回 生	48 回 生	47 回 生	46 回 生	45 回 生	44 回 生	43 回 生	42 回 生	41 回 生	40 回 生	39 回 生	38 回 生	37 回 生	36 回 生	35 回 生	34 回 生	33 回 生	32 回 生	31 回 生	30 回 生		29 回 生	28 回 生	27 回 生	26 回 生	25 回 生	24 回 生	23 回 生								
桂	西村	正井	田中	大倉	田村	小出	百瀬	素野	辻	内田	山岡	神尾	横山	恩田	日根	津村	上野	中野	古賀	濱口	木下	井本	佐々	松下	大野	榎	牧原	長谷	野下	滝井	長谷	藤谷	中川		
翔生	晃	迅一	元樹	尚志	公伯	絵里子	道春	ゆう子	琴代	雅之	純子	雅之	秀男	香代	健一	久	貴志	志	広志	まゆみ	悟	千代	美千代	木	聡子	由華利	克佳	典子	省一	明美	美代治	英彦	敏代		
宮崎	大坪	澤田	有馬	素野	北田	都賀	柴田	山本	宮本	田尻				藤浦	稲岡	山本	鎌田	村田	高谷	壺井	作					酒井	中瀬	小川	勝部	国方					
秀一	茂幹	典子	龍平	貴巳子	真理	明	大	浩司	明子	浩三				健二	和美	明弘	耕吉	康樹	理恵	勇次	和憲					丈子	俊明	ふさ栄	千鶴	美知子					
68 回 生	67 回 生	66 回 生	65 回 生	64 回 生	63 回 生	62 回 生	61 回 生	60 回 生	59 回 生	58 回 生	57 回 生		56 回 生	55 回 生	54 回 生	53 回 生	52 回 生	51 回 生	50 回 生																
内藤	日高	田村	小川	大須	鈴木	小林	野田	須藤	清水	久保	渡辺	首藤	上田	中川	皆木	秋間	猪塚	都	渡辺	杉原	上山	都	原	青木	米井	高嶋	北野	高濱	外浦	南原	小渡	中川	野津	土江	今泉
優奈	瑞希	駿	詩織	琢也	遥香	賛太	万結	一哉	一郎	美紀	仁史	美香	也香	太郎	雄太郎	由美	彩乃	彬元	孟	昌平	俊典	裕	美佳	仁人	貴寛	将希	瑞穂	健司	良宣	知春	那月	美穂	ひろみ		
泉	大西	迫平	廣瀬	中須	遠藤	山田	奥田	浦田	富永	岡山	水谷	渡辺	菅	上田	森	入江	中尾	関口	大倉	中本	原田	久保	丸山	平岡	佐々	葛尾	平木	林	十倉	八田	伊藤	西野	近藤		
将太	夏貴	晴帆	理久	陽子	奈子	咲良	才也	春菜	榛人	知輝	涼乃	良平	優馬	美波	健志	亮太	大樹	博夢	夏実	絢菜	有希	麻理	奈帆	和子	容子	原納	絵里香	洋一	尚子						

各委員会からのお知らせ

1 賛助金、支援金ご協力の御礼

(事務局、財務委員会)

本年度も総会開催に当たりご協力をお願いしましたところ、多数の会員の皆様の賛同をいただきました。例年のことながら深く感謝と御礼を申し上げます。同窓会への皆様の熱い気持ちを大切にし、有効に活用させていただきたいと思えます。

2 来年度総会予定について(事務局)

来年度(平成三十年年度)総会は、舞子ピラにて平成三十年十一月三日(土)を予定しています。学年記念同期会と併せて多数のご参加をお待ちしています。

(記念同期会)

- 九回生 (六十周年)
- 十九回生 (五十周年)
- 二十九回生 (四十周年)
- 三十九回生 (三十周年)

3 同期会への助成金について

同窓会活動を活性化することを目的として、各学年主催の「同期会」を開催する時には、一定の要件を満たすことを条件に同窓会本部より助成金が出ます。詳細については同窓会事務局へ連絡下さい。

TEL 〇九〇一八七九九一六八二七

トライやる・ウィークについて

(御協力お願い)

ご承知の通り母校でも毎年「トライやる・ウィーク」活動を実施しております。次代を担う若者に実社会への体験の場を通じ、地域社会とのかかわりを深めることで、健全な成長と働くことの意義を醸成する機会となっております。平成二十九年度は十一月六日～十日に実施されます。こうした「体験の場」を同窓会としても支援していきたく、提供していただける方、可能性のある方は気軽に後記の方へご連絡、お問い合わせください。

■今までご紹介いただいた体験の場

(幼稚園・保育園・小学校・商店・病院・動物病院・旅行社 他)

■連絡先

歌敷山中学校「トライやる・ウィーク」

推進委員会

担当：田中克先生 水間先生

TEL 〇七八一七〇七一八八六四

FAX 〇七八一七〇七一八八六五

●賛助金・支援金のお祝い●

振込先 郵便振替 1口2,000円以上
口座記号・番号 00970-6-187019
加入者名 歌敷山中学校同窓会
お振込いただいた方には会報をお届けします。

●お 願 い●

同窓生の皆さん:いつもご協力ありがとうございます。より多くの参加型の会報を、と願っております。情報をお待ちしております。

〒655-0037
垂水区歌敷山3-1-10
TEL 707-3601
携 帯 090-6962-8729
17回生 藤本 純子



歌敷山中学校同窓会会報

第二十四号(平成二十九年十一月四日号)

平成二十九年十一月四日発行

〒六五五―〇〇三七

神戸市垂水区歌敷山二丁目四一

(神戸市立歌敷山中学校内)

歌敷山中学校同窓会

TEL(〇七八)七〇七一八八六四

編集 会報広報委員会
印刷 (有)新和プリント

